

平成元年春募集

協力隊員派遣受入希望調査表

1989年4月

No.1

農 林 水 産・加 工 部 門

国際協力事業団
青年海外協力隊事務局

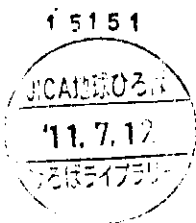
J/3500
1-1

この合本を読まれる皆様へ

受入希望調査表のなかには要請国の要望（願望）だけが強調され、技術の範囲、程度等現場の実態についての記載が不足している場合が結構あります。

また、隊員の資格条件についても、必ずしも記載されているとおりではなく、最終的にはかなり柔軟性がでてくる職種あるいは派遣国がありますので、この辺のところをお含みの上ご一読下さい。

青年海外協力隊事務局



平成元年度春募集協力隊員派遣受入希望調査表
目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ
101 食 用 作 物	1	チュニジア	○	1	105 野 菜	1	ガ ー ナ	○	38
	1	タンザニア	○	2		1	ガ ー ナ	○	39
	1	ペ ル ー	○	3		1	ニ ジ ュ ー ル	○	40
102 稲 作	1	マレイシア	○	4		1	ニ ジ ュ ー ル	○	41
	1	リベリア	○	5		1	セネガル	○	42
	1	リベリア	○	6		1	セネガル	○	43
	1	リベリア	○	7		1	セネガル	○	44
	1	セネガル	○	8		1	セネガル	○	45
	1	セネガル	○	9		1	セネガル	○	46
	1	セネガル	○	10		1	セネガル	○	47
	1	タンザニア	○	11		1	セネガル	○	48
	1	ザンビア	○	12		1	セネガル	○	49
	1	ザンビア	○	13		1	タンザニア	○	50
	1	ドミニカ共和国	○	14		1	ザンビア	○	51
	1	ペ ル ー	○	15		1	ザンビア	○	52
	1	バブア・ニューギニア	○	16		1	ザンビア	○	53
	1	バブア・ニューギニア	○	17		1	ボルビア	○	54
104 花 き	1	中 国	○	18		1	コスタ・リカ	○	55
	1	パラグアイ	○	19		1	グアテマラ	○	56
105 野 菜	1	バングラデシュ	○	20		1	パラグアイ	○	57
	1	バングラデシュ	○	21		1	パラグアイ	○	
	1	バングラデシュ	○	22		1	パラグアイ	○	
	1	バングラデシュ	○	23		1	パラグアイ	○	
	1	バングラデシュ	○			1	パラグアイ	○	
	1	バングラデシュ	○			1	パラグアイ	○	
	1	マレイシア	○	24		1	パラグアイ	○	
	1	マレイシア	○	25		1	パラグアイ	○	
	1	マレイシア	○			1	パラグアイ	○	
	1	モルディブ	○	26		1	パラグアイ	○	
	1	ネ パ ー ル	○	27		1	パラグアイ	○	
	1	ネ パ ー ル	○	28		1	バブア・ニューギニア	○	58
	1	ネ パ ー ル	○	29		1	バブア・ニューギニア	○	59
	2	ネ パ ー ル	○	30		1	バブア・ニューギニア	○	60
	1	ネ パ ー ル	○	31		1	ト ン ガ	○	61
	2	ネ パ ー ル	○	32		1	西 サ モ ア	○	63
	1	ネ パ ー ル	○	33		1	ミクロネシア	○	64
	1	ネ パ ー ル	○		106 果 樹	1	バングラデシュ	○	
	1	フィリピン	○	34		1	ブ ー タ ン	○	65
	1	スリ・ランカ	○	35		1	中 国	○	66
	1	エティオピア	○	36		1	中 国	○	67
	1	エティオピア	○	37		1	ネ パ ー ル	○	68

平成元年度春募集協力隊員派遣受入希望調査表
目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ		
106 果 樹	1	ネ パ ー ル	○	69	125 農 業 機 械	1	シ リ ア				
	1	ネ パ ー ル				2	チ ュ ニ ジ ア	○	101		
	1	ネ パ ー ル				1	ガ ー ナ	○	102		
	1	エ テ ィ オ ピ ア	○			1	ガ ー ナ	○	103		
	1	セ ネ ガ ル	○			2	ケ ニ ア	○	104		
	1	セ ネ ガ ル	○			1	ニ ジ ュ ー ル	○	105		
	1	ザ ン ビ ア	○			1	セ ネ ガ ル	○	106		
	1	コ ロ ン ビ ア	○			1	タ ン ザ ニ ア	○	107		
	1	ド ミ ニ カ 共 和 国				1	ザ ン ビ ア	○	108		
	1	ホ ン デ ュ ラ ス	○			1	パ ラ グ アイ				
	1	ホ ン デ ュ ラ ス	○			1	ペ ル ー	○	109		
	1	パ ラ グ アイ	○			1	フ ィ ジ ー	○	110		
	1	パ ラ グ アイ				130 養 蚕	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	111	
	1	ペ ル ー	○			141 家 畜 飼 育	1	バ ン グ ラ デ シ ュ			
	1	マ ラ ウ イ	○			1	バ ン グ ラ デ シ ュ				
	111 工 芸 作 物	1	ド ミ ニ カ 共 和 国			○	82	1	バ ン グ ラ デ シ ュ		
	112 き の こ	1	バ ン グ ラ デ シ ュ					1	バ ン グ ラ デ シ ュ		
1		中 国	○	83	1	フ ィ リ ピ ン	○	113			
1		パ ラ グ アイ			1	フ ィ リ ピ ン	○	114			
115 病 虫 害	1	マ ラ ウ イ	○		81	1	ス リ ・ ラ ン カ	○	115		
	1	ニ ジ ュ ー ル			1	チ ュ ニ ジ ア	○	116			
	1	ホ ン デ ュ ラ ス	○	84	1	タ ン ザ ニ ア	○	118			
	1	ペ ル ー	○	85	1	タ ン ザ ニ ア	○	119			
	1	ミ ク ロ ネ シ ア	○	86	1	コ ス タ ・ リ カ	○	120			
116 土 壌 肥 料	1	タ イ	○	87	1	ド ミ ニ カ 共 和 国	○	121			
	1	ペ ル ー	○	88	1	ペ ル ー	○	122			
120 農 業 土 木	1	ネ パ ー ル	○	89	142 養 鶏	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	124		
	1	タ イ	○	90		1	バ ン グ ラ デ シ ュ				
	1	タ イ				1	中 国	○	125		
	1	ケ ニ ア	○	91		1	中 国				
	1	マ ラ ウ イ	○	92		1	エ テ ィ オ ピ ア	○	126		
	1	セ ネ ガ ル	○	93		1	ガ ー ナ	○	127		
	1	セ ネ ガ ル				1	パ ラ グ アイ	○	128		
	1	ザ ン ビ ア	○	94		1	パ ラ グ アイ				
	1	ザ ン ビ ア	○	95		1	バ 7 ア ・ ニ ュ ・ キ 7 ア	○	129		
	1	コ ス タ ・ リ カ	○	96		143 初 生 ヒ ナ 鑑 別	1	ド ミ ニ カ 共 和 国	○	130	
	1	ド ミ ニ カ 共 和 国	○	97		144 養 蜂	1	バ ン グ ラ デ シ ュ	○	131	
	1	ペ ル ー	○	98		1	マ レ イ シ ア	○	132		
	125 農 業 機 械	1	ブ ー タ ン	○		99	1	エ テ ィ オ ピ ア	○	133	
		1	フ ィ リ ピ ン	○		100	1	タ ン ザ ニ ア	○	134	
		1	タ イ				1	パ ラ グ アイ	○	135	

平成元年度春募集協力隊員派遣受入希望調査表
目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 表 の 有 無	ペ ー ジ
144 養 蜂 師	1	パラグアイ	○	136	165 乳 製 品 加 工	1	ボ ル ビ ア	○	171
145 獣 医	1	中 国			1	ペ ル ー	○	172	
	1	インドネシア	○	137	166 水 産 物 加 工	1	コ ロ ン ビ ア	○	173
	1	マレーシア	○	138	1	バブア・ニューギニア	○	174	
	1	ネパール			170 森 林 経 営	3	インドネシア	○	175
	1	シリア	○	139	1	マレーシア	○	176	
	1	シリア	○	140	1	タンザニア	○	177	
	1	シリア	○	141	1	コスタ・リカ	○	178	
	1	シリア			1	ト ン ガ	○	179	
	1	マラウイ	○	142	171 森 林 保 護	1	チュニジア	○	180
	1	ニジェール			174 植 林	1	ニジェール		
	1	ボルビア	○	144	1	パラグアイ			
	1	ボルビア	○	145	177 林 産 加 工	1	チュニジア	○	182
	1	コスタ・リカ	○	147	181 漁 具 漁 法	1	モルディブ	○	183
	1	ドミニカ共和国	○	149	1	スリ・ランカ	○	184	
	1	パラグアイ	○	150	1	エティオピア	○	185	
	1	パラグアイ	○	152	1	セネガル	○	186	
	1	パラグアイ	○	153	1	セネガル	○	187	
	1	パラグアイ	○	154	1	タンザニア	○	188	
	1	ペルー	○	155	1	コロンビア	○	189	
146 飼 料 作 物	1	タンザニア	○	156	1	ホンデュラス	○	190	
	1	ミクロネシア	○	157	1	バブア・ニューギニア	○	191	
151 農 業 協 同 組 合	1	タ イ	○	158	1	バブア・ニューギニア	○	192	
	1	タ イ	○	159	1	ソロモン諸島	○	193	
153 村 落 開 発 普 及 員	1	バングラデシュ			182 養 殖	1	バングラデシュ	○	194
	1	バングラデシュ			1	バングラデシュ	○	195	
	1	バングラデシュ			1	バングラデシュ	○	196	
	1	バングラデシュ			1	バングラデシュ	○	197	
	1	マレーシア	○	160	1	バングラデシュ			
	1	ガ ー ナ	○	161	1	バングラデシュ			
	1	リベリア	○	162	1	バングラデシュ			
	1	パラグアイ			1	バングラデシュ			
	1	ソロモン諸島	○	163	1	中 国	○	198	
160 食 品 加 工	1	フィリピン	○	164	1	マレーシア	○	199	
161 農 産 物 加 工	1	バングラデシュ	○	165	1	マレーシア	○	200	
	1	マレーシア	○	166	1	マレーシア	○	201	
	1	ネパール	○	167	1	ネパール	○	202	
	1	ネパール	○	168	1	フィリピン	○	203	
	1	コロンビア	○	169	1	フィリピン	○	204	
	1	グアテマラ	○	170	1	フィリピン	○	205	
163 醸 造	1	ネパール			1	フィリピン	○	206	

平成元年度春募集協力隊員派遣受入希望調査表
目 次

職 種	要 請 数	国 名	調 査 の 有 無	ペ ー ジ	職 種	要 請 数	国 名	調 査 の 有 無	ペ ー ジ		
182 養 殖	1	フィリピン	○	207	211 木 工	1	ザンビア	○	246		
	1	フィリピン	○	208		1	西サモア	○	247		
	1	タイ	○	209		1	ソロモン諸島	○	248		
	1	タイ	○	210		213 皮 革 工 芸	1	中 国	○	249	
	1	モロッコ	○	211			221 自 動 車 板 金	1	ネパール	○	250
	2	エチオピア	○	212		1		西サモア	○	251	
	1	ケニア	○	213		1	西サモア	○	252		
	1	ニジェール	○	214		230 治 金	1	エチオピア	○	253	
	1	セネガル	○	215			1	ホンデュラス	○	254	
	1	セネガル	○	216		240 溶 接	1	マレーシア			
	1	コロンビア	○	217			1	フィリピン	○	255	
	1	グアテマラ	○	219		1	スリ・ランカ	○	256		
	1	パラグアイ	○	220		1	スリ・ランカ	○	257		
	1	パラグアイ	○	221		1	チュニジア	○	258		
	1	ジャマイカ	○	222		1	シリア	○	259		
	1	ミクロネシア	○	223		260 織 物 色 刷	1	コスタ・リカ	○	260	
	1	ジャマイカ	○	226			263 染	1	バングラデシュ	○	261
	190 農 林 水 産 統 計	1	チュニジア	○		224	270 印	1	モロッコ	○	262
	191 農 林 統 計	1	マラウイ	○		225		1	チュニジア	○	263
	201 陶 磁 器	1	フィリピン	○		227	1	マラウイ	○	264	
1		フィリピン	○	228							
1		フィリピン	○	229							
1		スリ・ランカ	○	230							
1		チュニジア	○	231							
1		タンザニア	○	232							
1		ドミニカ共和国	○	233							
1		グアテマラ	○	234							
1		グアテマラ	○	235							
1		パラグアイ									
210 竹 工 芸		1	マレーシア	○	236						
		1	マレーシア	○	237						
		1	フィリピン	○	238						
	1	フィリピン	○	239							
	1	エチオピア	○	240							
	1	コスタ・リカ	○	241							
	1	ドミニカ共和国									
	1	パラグアイ	○	242							
	211 木 工	1	中 国								
		1	マレーシア	○	243						
1		ネパール	○	244							
1		チュニジア	○	245							

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年12月12日
 調査者氏名 中垣長睦, 皇山敬
 堀内好夫

(14988103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Amelioration des plantes	新規	(男) 人 (女) 人	平成 2年2月	
	(日本語) 食用作物 (101)	交替	(男女不問) 人		
(1) 配属先 (育種)					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministère de l'Agriculture					
(日本語) : 農業省					
②隊員勤務先名称 : Ecole supérieure d'agriculture du Kef			日本語名称 (ケフ農業大学校)		
所在地 : 7119, Boulifa, Le Kef, Tunisie			主要都市 (チュニス) から170km		
③事業規模及び内容 : 農業省傘下の2・4年制中堅・上級農業技術者養成学校。1975年に2年制, 1980年に4年制が開始された。生徒は全員大学入学資格試験 (バカラ) を通っており, 2年制は現在60名, 4年制は70名, 女子はその1/4。24名の教授がいる。卒業後ほとんどの生徒が農業省に就職する。学校は研究と教育を2本柱に掲げている。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : 研究室, 教室, 120ha の圃場。詳細写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : アシスタント					
②技術の範囲 : 主に小麦・大麦の耐塩性・耐乾性・耐病虫性の育種の研究の補佐。稲・トウモロコシ等穀物の育種基礎理論を知っていれば良いとしている。					
③業務の形態 : 校長は育種・病理の研究をアメリカにおいて12年行っており, 上記育種の研究に力を入れつつあるが, 実験の補佐をしているフェジア 人 (女性) と共に, 校長の研究室において研究・実験の補佐をしながらフェジア 人の養成にあたる。授業を直接担当することはない。勤務時間 : 40時間/週 (月～金)。					
④対象者及びカッターの技術水準, 学歴及び年齢 : 上記校長及び助手 (3ヵ月の研修終了)。					
⑤現地で利用できる機材 : 別添写真の通り。					
⑥第3国人等の配置状況 : アメリカ人が数人いる。					
⑦使用する言語 : フランス語。英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 学校は設立の2本柱として教育・研究を掲げているが, 実際には教育機関となっており, 今後は研究活動 (特に育種) を活性化したいとの希望が強いが, スタッフが不足しており, 研究の補佐を日本人に期待している					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) : 大学農学部卒, 穀物の育種に関する全般的知識。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成
記入 昭和 元年 3月 1日

調査者氏名

273-89001. (101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273. タンザニア	(現地公用語) Food CROPS. (日本語) 食用作物 101.	新 現 交 替	(西) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE. (日本語): 総理府.					
② 隊員勤務先名称: REGIONAL DEVELOPMENT DIRECTOR (RDD), CONST. 日本語名称(コスタ州南祭方) 所在地: バガモヨ灌漑用整務所 バガモヨ 主要都市(グルムスナラム)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同プロジェクトはルナ川流域バガモヨ地区約2,000haの灌漑農業開発を目標として1987年より開始された。農業土木・栽培の2名のJICA専門家がプロジェクト開始以来8haの試験圃場を造営して米作を中心とした農家参加で栽培実験中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 揚水ポンプ、灌漑水路、作業場、倉庫等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業指導員					
② 技術の範囲: 農業全般にわたる知識と経験 農家に対する普及技術					
③ 業務の形態: JICA専門家と農家によって作付けしている試験圃場を中心に、カウンターパート、農家に対し技術指導をする。又、プロジェクト対象地における農家の実態調査、技術支援に関する調査を併せて行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 短大卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、及び補助アタッチメント、現地農具(アワク等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家2名(協力隊OK)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
本格的な地域農業開発はマダマの1歩と云えるが、現段階は活動前の基礎作りと云った準備段階と云える。従って天候による農業と云った農家に対し、灌漑による増産意欲を認識させたところから始めなければならぬ。従って周辺農家の技術・生産調査から普及に致す全般での活動が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒 ○実務経験重視					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 元年 9月 6日

調査者氏名 後田 崇
前田 英男

36789001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
101L-	Inge AGRONOMO (現地公用語) 101 食用作物 (日本語)	新規 (交符)	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	1990年 2月	

(1) 配属先

- 配属先名称(現地公用語): AUTORIDAD AUTONOMA DE MAJES
(日本語): マス自治公用
- 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INVESTIGACION (日本語名称(試験栽培課))
所在地: Km 8. Carretera A Yura Majes (日本語名称(アレキパ)から100キロ)
- 事業規模及び内容: クスノ国境のコンドロマダムよりいた 灌漑用水を利用して
マス・パンパ(砂漠台地)約 58,000 haを緑地化する灌漑計画
- 設備概要(写真添付可ましい): 現在のところ 8000 haが灌漑済で その中の数10 ha
が実験農場になっている。

(2) 隊員の業務内容

- 隊員の業務上の地位: 技術者へのアドバイザー, 農民へのアドバイザー
- 技術の範囲: 野菜 果樹等の一般的農業知識の上に 油性作物(落花生,大豆など)
の知識 (適性品種及び適性栽培に関する)
- 業務の形態: 試験栽培課の実験農場において 実験栽培を行ない カウンターパート
とともにデータを整理し, 実際に マス・パンパに適した品種及び栽培
方法と農民に指導普及にあたる。 (お収穫)

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 農業学士 33才
公団での経験3年

(5) 現地で利用できる機材: 10haの実験農場 農具一般

(6) 第3個人等の配置状況: なし

(7) 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 後田隊員(6/3 食用作物)が活動している 油性作物
落花生の栽培実験での資材が出来ると それ
とともに郷の活動に入る。また, 開拓地が砂漠から
の肥沃地であることから起る 将来の問題(病害, 品種並び
その他の栽培方法)の研究への要請である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- 農業大学卒業
- 落花生等の油性植物の知識のある人

* 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

101

記入 昭和 62 年 2 月 7 日

調査者氏名

古賀正孝

03/8610/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア サラワク州	(現地公用語) Crop Production Eng. (日本語) 120102 稲作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Drainage & Irrigation Department Sarawak [DID Sarawak] (日本語): サラワク州灌漑・排水局					
② 隊員勤務先名称: HQ. of DID Sarawak 日本語名称(サラワク州灌漑排水局) 所在地: 10th Fl., Wisma Saberkas, Kuching 主要都市(74ン内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: サラワク州の灌漑・排水, 洪水調節, 河川管理等の事業, 地下水利用に対するインフォメーション事業等を行っている。とくに DID では, 各灌漑・排水プロジェクトに稲作技術者と配して水稲の二期作化及び生産性の向上をめざしている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Crop Production Engineer として H.Q. 付き。					
② 技術の範囲: 稲作全般の技術 他に DID は, 水管理に重点を置いている。又現地に於いて機械の導入の検討も望んでいる。農業土木について知識があればなお望ましい。					
③ 業務の形態: ○サラワク全州40余のデモンストレーションプロジェクトがあり, その巡回指導を行う。 ○指導は extension と staff への教育 ○各プロジェクトは排水事業だけでなく灌・排両面と様々であるので現場にあつた指導が必要となる。○当サラワクの慣行農法として, 不耕起・密施肥・出穂時の水切り等, 天水田であること, 年作 約1.5t/ha の収量である。○DID には稲作技術者がいない, 隊員は現場に入り農民・スタッフへの直接指導を行う。稲作から見た DID プロジェクトに対して助言を与えること。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民及び現場スタッフが対象者 カウンターパートは H.Q. Civil Eng., 郡の DID, 地区の DID. エンジニア (大卒~高卒)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: タイワン人技術者					
⑦ 使用する言語: マレーシア語 (英語は上師とのコミュニケーションに必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: DID には稲作の知識を持った技術者がほとんどおらず, 海外の技術者にはおおい。40余のプロジェクトをうまく機能させる人材がほしい。ここに JOCV の協力を期待している。農業局での稲作指導に加え, DID での活動の亦が, サラワクではやりやすいところである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ・農業高校卒業以上で実務経験3年以上。 ・灌漑・排水(とくに暗渠排水について)についての知識があればなお望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 元年 3月 3日

調査者氏名

齋藤 吉太郎 (印)

23988101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
117117	(現地公用語) Rice Culture (日本語) 102 稲作	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	元年 7月	
(1) 配属先 (6/1 奈良)					
① 配属先名称 (現地公用語): Forestry Development Authority (日本語): 森林開発庁					
② 隊員勤務先名称: Bomi Hills Reforestation Project 日本語名称 (トシムツ 植林計画) 所在地: Tubmanbury, Bomi County 主要都市 (モノビア) から約 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: トシムツプロジェクト - 全域のデモンストラションのための管理 チェッカーの試験農場と育苗施設、事業所を有する					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 電灯所 職員用住宅 プロジェクト用トラック、ピックアップ					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作アドバイザー - 農業普及員					
② 技術の範囲: 水稲栽培 米の 野菜、飼料作物の栽培					
③ 業務の形態: FDAのもつ試験農場において 水稲栽培の試験を計画しながら 近郊の農家に 水稲栽培の普及を行なう。 試験農場に、いんげん、政府が用意している 田舎 (米田) の管理、栽培 計画などについて行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学中退 年令 30					
⑤ 現地で利用できる機材: 手農耕機具 (シャベル、クワ等) 現在 除草機を申請中 - 協同隊員					
⑥ 第3国人等の配置状況: 7x11カビースト - , 西独専門家					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 植林計画を推進している森林開発庁にとって 地元農民 の焼畑農業からの転換を強く望んでおり、その一つとして 水稲作 業の促進を望んでいる。専門の技術者がいないため、協同隊員による水稲作の 基本的技術の普及が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部大学卒 , 農業普及員の資格が取得済み。望ましい 自働二輪免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 3月 3日

調査者氏名 大脇英敏 (62/2.稲作) 調査員 吉村 稔 (言)

23989001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Rice Culture (日本語) 稲作 102	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 / 月	
(1) 配属先 (6/2 大脇)					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Health and Social Welfare (日本語): 保健省					
② 隊員勤務先名称: Ganta Leprosy Center 日本語名称 (ガンタラ病院) 所在地: Ganta, Nimba County 主要都市 (モノロビア) から 250 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ドイツ政府の資金援助を受け、重症および軽症の病患者420人が治療を受けている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 病院設備、他、長期療養者用住宅、工芸品製作場、農場 (水田 11 acres 野菜果樹園 24 acres 鶏舎 豚舎 養殖池など)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場責任者 (水田担当)					
② 技術の範囲: 水稲栽培全般にわたる幅広い経験と知識をもち、経営が得意なこと。野菜果樹の栽培もできると良い。					
③ 業務の形態: 病院の食料自給、および軽症患者の社会復帰のための技術指導を目的とした農場を運営する。水稲を主とし、キャッサバ、タロイモなどの食用作物、キャベツ、ナス、スイカなどの野菜、バナナ、オレンジなどの果樹を栽培し、病院内の食料を確保すると共に、患者にも栽培技術を教えて退院後の自活の助けを与える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農場で働く患者およびその家族は文字の読み書きができた人がほとんどである。					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕耘機 (1台)、収摺機 (1台)、搗精機 (1台)、ピックアップ					
⑥ 第3国人等の配置状況: アイランド人、アメリカ人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 経済的困難な折に、食糧確保の必要にせまられている。特に水稲栽培においては、単位面積当たりの収量が思わしくなため、これを打破すべく日本の農業技術に対して期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 稲作経験2年以上、普通自動車免許の大学卒以上 (農学部)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 1年3月1日
記入 昭和

調査者氏名 リバリア調整員
吉村 稔

23989002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リバリア	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: Fish Town 日本語名称(フィッシュタウン) 所在地: Maryland County 主要都市(ハーパー)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: LD(約)860名の村、漁業と農業(稲作、火焔作、牛)による生計をたてている。村人が消費する以上の魚を取ることができず、米も村民全体が必要とする量を生産することができない。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Hodo Manston Elementary & Junior High School (1~8年生、生徒196名、教師7人)、Fish Town Community Clinic、ハンドポンプ					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員					
② 技術の範囲: 稲作指導、ハンドポンプの保守、8年生に交する理科または数学の講義、クリニックの運営と目撃者等。					
③ 業務の形態: Hodo Manston Elementary & Junior High School において特に8年生に交し、理科または数学を教える。地方開発省、UNDP(国連開発計画)の共同プロジェクトである Sch.-Help Village Development Project 員として Fish Town に於ける稲作を中心とした技術指導を行なう。同村には牛が約400頭飼育されており、これらの生産性の向上も期待される。ハンドポンプの保守(リバリア派遣後ハンドポンプの修理に関する研修を行なう)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 村人全交すがカウンターパートとなる者が年に稲作を行なっている者が交対象となる。					
⑤ 現地で利用できる機材: ハンドポンプの修理工具(リバリアにて購入可能)。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: リバリア英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モンビアから740km離れたハーパーから、25km離れた所にあり Fish Town という電気・水道のない村に住む村人の、この隊員に抱ける期待は大きい。同村では米の生産量が村人に対し充分でなく、特に稲作に大きな重要性が感じられる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒)○25歳以上、○中学生対象に理数教科を教えることができる人。 自動車2輪免許。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年 3 月 日

調査者氏名 月井 芳文
江藤 博利

261 A9001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Riziculture (日本語) 稲作	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): S.A.E.D. (Société d'Aménagement et d'Exploitation du Delta) (日本語): セネガル河流域開発公社					
② 隊員勤務先名称: S.A.E.D. Richard-Toll 日本語名称(SAED リシャートル) 所在地: リシャートル市(Richard-Toll) 主要都市(サンガル)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル河流域の農用地開発及び開発地区の農業指導を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, ライトバン, 農業用トラクター, ポンプ他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SAEDの農業改良普及員					
② 技術の範囲: 稲作を中心に作物一般に関する知識と技術					
③ 業務の形態: SAED リシャートル事務所管轄下の5地区を巡回し、適正技術の指導・普及を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: SAED職員, 対象は管轄地区農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業用トラクター, 灌漑用ポンプ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語, ワール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: セネガルでは、食糧自給率の大幅な向上を目指している。特にセネガルの豊富な水を利用した農業は、この大きな目標を担っている。今後は農用地の開発とともに、生産性の向上が課題となる。協力隊員には、SAEDの農業改良普及員として、対象地区での細かい技術指導、作物一般の基礎を指導することを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業系短大卒以上、栽培経験1年以上、農業機械に関する知識を有すれば好ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 1 日

調査者氏名 月井 芳文
中川 智文

26/88101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Riziculture (日本語) 102 稲作	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	男 1 人 女 人 男女不問 人	65年2月	
(1) 配属先 Secretariat Executif des CER					
① 配属先名称(現地公用語): Secretariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural Polyvalent 日本語名称(農村開発センター) 所在地: Diouloulou ヲルル 主要都市(Bignona)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: ヲルル郡が活動対象地域。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所。(業務上必要な設備・機材はほとんどない)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者(農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 農作物栽培一般に関する基礎的知識及び栽培現場での応用的技術が不可欠。現場向きの技術が望まれる。野菜・果樹栽培指導も行う(乾期)。					
③ 業務の形態: 配属地区内を巡回し、農民に対し技術指導を行なう。指導対象村、農民の選抜は隊員の判断による。(現在は、3~4村でポイント・ファーム的に普及活動を展開している。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 指導対象: 農民(20~50代)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、ポンプ、噴霧器、一輪車、スクープ、簡易土壌検定器、簡易雨量調査器等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員 2名					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヲルル郡では主食となる稲作に対し積極的に活動を展開しているが、近年の降雨量の減少や技術力の低下による低生産性問題、農民の伝統的な慣習のため増産を望めない状態にある。このような状況下で協力隊員による新しい栽培技術の確立、技術知識の普及による米増産への期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校もしくは大学で稲作を勉強した人。野菜・果樹栽培の知識のある者が望ましい 自動車(フランス付き)に乗った経験のある人 単車免許					
※ 事務局記入 9					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 年 月 日

調査者氏名

冊井 敦

26/88/02

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Riziculture (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年2月	
(1) 配属先 Sécrétariat Executif des CER					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural 日本語名称(農村開発センター) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在、10ヶ程度の農民育成センターを計画中であり、候補地を CER、各州レベルで選定中					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 農作物栽培一般に関する基礎的知識は不可欠、実務経験もあつた方がいい					
③ 業務の形態: 農民育成センター内の農場での稲作実習指導及び教室における栽培に関する講義を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 選考された農民。					
⑤ 現地で利用できる機材: 未定。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: フランス語、現地語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、セネガルには多くの農業プロジェクトが存在しているが、本来対象とならねばならない農民に対する技術指導という点では、とどこおっている。このセンターでの農民、特に青年層への技術移転による地域の農民リーダーの育成、PRプロジェクトを作り、地域の活性化を促したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学程度、運転免許、実務経験(あったほうがいい)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3月 1. 日
記入

調査者氏名

273-89002 (102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 ケニア	(現地公用語) RICE CULTURE. (日本語) 稲作 102	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT. (日本語): 農業生産開発省					
② 隊員勤務先名称: NATIONAL AGRICULTURAL & FOOD CORP. (NAFCO) 日本語名称(農業食糧公社) 所在地: MBARALI 主要都市(ムバヤ)から140キロ					
③ 事業規模及び内容: 国連や中国の援助で始められた当農場は3,200haの大きさと、約400名の正社員に加え、季節労働者を大量に投入して運営されている。現在でも中国の援助は継続しており、その生産農場である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 中国製のものが多く、大型農機等相当整っている。現在それらの老朽化が問題となりつつある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作試験部の主任、兼、アドバイザー					
② 技術の範囲: 試験栽培に必要な、稲作、土壌、施肥、病害発生など知識がほしい。					
③ 業務の形態: 試験栽培場と試験室を有し、より病害発生に強い高生産性のある品種を公村で栽培・生産するかという課題に対するアドバイザー。過去の隊員の残った貴重な資料も整っている。これを生かして、自らの研究を進める。農場の能率的運営という観点からもデータ収集は現在最も重要である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学校での専門的教育は受けていないが、経験を通じて説明する内容は理解できる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 協力隊支援機材が入っており、試験圃場での機材も整っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 中国人20名					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ケニアに於いて3.3%という人口増加率と食品輸入軽減という観点から食糧増産は最大の課題である。これに対し、農耕方法、品種選定、適切な肥料の選定、病害発生に有効な薬害発生等、多角的に増産に寄与すべく試験部門の充実をはかっている。隊員のこの分野での指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学(農学部)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 22 日

調査者氏名

会 川 隆 博 明

2P388001

受人希望国名	受人希望業種 (現地公用語)	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名*
タンザニア	Rice culture (日本語) 102 稲作	新規 交替	男 / 人 (女) 人 (男女不明) 人	89年12月	

(1) 配属先

- 1) 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative
(日本語): 農業協同組合省
- 2) 隊員勤務先名称: Mwanba Sub District Agricultural office (日本語名称(タンザニア)農業事務所)
所在地: Jumbo office 主要都市(Chipata)から100キロ
- 3) 事業規模及び内容: 地区内の農業者に対する技術指導
2977 名 20人 (DAOS, A.DAOS, Coop officer / 合計1. 運転手1.
以上 Jumbo office District specialist 3. Block supervisor / camp officer 11
- 4) 設備調査(写真等が望ましい): 以上省庁に所在)
Jumbo - Boma 内に事務所がある。

(2) 隊員の業務内容

- 1) 隊員の業務上の地位: District Rice officer
- 2) 技術の範囲: Camp officer 及び農業者に対する稲作技術指導
試験会場と連携して水稲品種試験
- 業務の形態: Jumbo から 25 離れた Mwanba Sub Research Station に所在。
片田の office はなく、在り電話。各 3 基点として、普及員 (camp officer)
農業者を訪問して指導。毎月一度 Block meeting して全 2977 名
集り、そこで各普及員に必要事項を指示する。

- 3) 対象者及びカウんパートの技術水準、学歴及び年齢: 27才 農業専門学校卒
現在日本で稲作下の研修中(1988年4月帰国予定)
- 4) 現地で利用できる機械: 脱穀機(タイニルエンジン使用)、籾搗精米機(電力使用)、
人力籾搗機、人力脱粒機、以上日本製、手押し籾搗機
4. 輪駆動車(100cc)、オートバイ(125cc)
- 5) 第3国人等の配置状況: 所属先には3国人がおり、英国人 Agonomist 及び2人 Sociologist と
- 6) 使用する言語: 英語、現地語(Nyanja 語)

- 7) 受人希望の背景と受人国の期待: 当地は恒常的に食糧不足地帯で、食糧増産の
一環として、水稲栽培が推進されている。その主要作物はカウん
Maize、Sorghum であり、食糧増産にはから主要作物の生産向上が
必要である。隊員は稲作のみならず、総合的な食糧増産
技術を指導する事を望まれている。

- (4) 隊員の資格・条件 (他の条件について○印で囲むこと):
普通自動車運転免許 (自動二輪車運転免許(小型以上))
稲作及び農業技術一般知識、日本語会話能力

事務用記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 7月 19日

調査者氏名 阿部 久 至
大 芝 博 明

28387002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 未
ザンビア	(現地公用語) rice growing	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語) 02 雑 作		(女) 人		
(1) 配属先			(男女不明) 人		

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative Department of Agriculture
(日本語): 農業協同組合省

② 隊員勤務先名称: Zambezi District Agricultural Office 日本語名称(〒バシ地区農業事務所)
所在地: 北西部州ザンベジ地区 主要都市(ソルウェジ)から568キロ

③ 事業規模及び内容: 事務所常駐のOfficer (Assistantを含む) 9名, Block supervisor 5名, Camp Officer 2名, 計16名が所属。作物生産, 家畜生産, 水, 地域サービス等
主要事業内容とする。 技術支援

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 事務所常駐の稲作専門員 (Rice Officer) とする。

② 技術の転出: 稲作の増産の一助として、水田プロジェクト作成に当りて必要とされたマネジメント 主に直接栽培 (水田作)

③ 業務の形態: 北西部州より年産 5,000 トンの平均が Zambezi Rice Production Scheme に与えられており Rice Officer がその運用責任者となる。これにてデモストレーション完結農場が設置され、今後は農民に稲作技術の援助を行う。新規稲作農家の栽培等にこの平均が活用される。Rice Officer の業務は、他は農民が利便毎に集め巡回指導を行う。直接農場訪問も適宜実施し、稲作技術園地での栽培指導, District Council Rice Farm の育成等も行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 希望者は Secondary School 卒業後 2 年の専門教育を受けた者(中には大卒者も含まれる) 稲作については、一部が経験して稲作に当

⑤ 現地で利用できる機材: 現地の稲作に必要とされているもの。精米機 1台, Cooperative Union (集荷) に設置されている他、手動脱粒機 4台、手動小型碾米機 4台、自給温庫計 1台、降雨量計 1台が地方に分散されている。

⑥ 第3国人等の配置状況: ティツ-7人、ボラティ 1名 (sex: 不明)、ボラティ 1名

⑦ 使用する言語: 英語 (現地ではズワシ)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
1986/87シーズンには、地区内で、米は192トンの生産があり、今後更に増産を望まれている。米は、食糧自給も同等としており、この地区の副産物である稲藁も、米に劣らずに重要なものである。

(4) 隊員の資格・条件 (選考条件についてO印で示すこと):

農業大学校または大学、短大卒
実務経験が望ましいが必須ではない。

* 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 4 日

調査者氏名 田中敏裕

88/01

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Cultivo de Arroz (日本語) 102 稲作	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Consejo Nacional de Federaciones Campesinas Dominicanas (日本語): ドミニカ地方労働者連盟(全国連絡会)					
② 隊員勤務先名称: Federacion Agraria en Limon de Yuna 日本語名称(リエンデシテ農業連盟) 所在地: Limon de Yuna 主要都市(首都)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当連絡会は1983年に結成され、80~100人のシジケトが約10 程集めて組織され、各地方連盟が代表員を送って形成されている(約40連 盟)。女性や青少年組織もあり、地方農民たちの地位、生活向上を目的として活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 稲作技術指導員					
② 技術の範囲: 稲作の知識、経験 精米に関する知識					
③ 業務の形態: リエンデシテという村において、当地区の農民たちに直接 稲作の技術指導を行なう。農民を集めての技術講習会及び 農民に提供される土地を使ってモデル稲作場を設け より効率の良い稲作方法、品種等を研究し、農民に教えて ゆく。精米所を建設中であり、当精米所の管理、運営に関しても 助言、指導を期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 地方小作農たち(小卒中心)					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: イスラエル人(中小企業経営コンサルタント)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地域は稲作地帯であり、農民はずっと昔からの稲作方法で 収穫を行なっているが、より効果的な、知識や理論を伴った稲作 技術も直接指導に欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 稲作経験、精米の知識					
※ 事務局記入 14					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 18 日

調査者氏名 表 孝雄

367
No. 88-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ペルー	(現地公用語) MEJORAMIENTO DE ARROZ (日本語) 102箱 作	新規 交替	(男) 不向 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORTUMBES (日本語): トンベス南産公社					
② 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INFRAESTRUCTURA 日本語名称() 所在地: TUMBES 県 TUMBES 市 主要都市(リマ)から約120キロ					
③ 事業規模及び内容: ペルーの最北端に位置し、エクアドルとの国境に接する TUMBES 県の南産事業を担当し、企画・立案も行ない、実施段階では関係省庁支局の協力を得ている。 隊員数 350名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドヴァイザー					
② 技術の範囲: 米の生産性アップのための適性品種の選択 (水田耕作) (主に)					
③ 業務の形態: 農業試験場での実験等に從事するが、農民への普及活動も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Ing. MIGUEL CHUNGA, 農学士, 実務経験 14年, 39才					
⑤ 現地で利用できる機材: 一通り揃っており先方からの特段の要望はない					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 西語					
⑧ 受入希望の背景と受入国の期待: 農業県 Tumbes の主な作物は米、バナナ、大豆で、出来高は 5.6 kg/ha (全国平均 5.5/ha)。ペルーの南部では 10~13 kg/ha を記録している県もあり、上記南産公社は適性品種の導入等及びかんがい施設の充実に米の生産性の増加を図ろうとしている一方、ペルー最北端に位置していることあり、慣性的な技術者不足に悩んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学士 及び 同等の能力等と有る者					
15					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 17 日

調査者氏名 山下 康治

413 86004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Rice Processing	新規	(男) 1 人	62 年 7 月	
	(日本語) 米作(精米) (102)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of the Primary Industry, West Sepic Province (日本語): 西セピク州 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Section 日本語名称(製作部) 所在地: ワラ = 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Rice culture Technician					
② 技術の範囲: 稲作栽培全般の知識と共に、刈り穂後の加工(脱穀、精米)に限り、精米機の修理のサポートが望ましい。					
③ 業務の形態: 貯蔵可能な主食として米の需要は高まるとあり、州政府とイソバ農夫への栽培普及と前提として試験栽培を繰り返す。簡易精米機と有るが故障もあり、効果的は一環した技術と見られる。今日本に到り、隊員は計画と立案し、播種から貯蔵までの全般的技術とほのし、現地人スタッフへの技術指導のサポート、農夫への技術移転等に参画。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 農業大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 精米機 小農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、ピチン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国内では食糧米の確保は西セピク州の課題と見られるが、最もエネルギーが高く、貯蔵、運搬が可能な米と注目し、セピク流域の発展を図る計画である。 稲作技術の日本の進歩的技術による計画の推進を図る事。期待					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 稲作経験3年以上、農機具(主に精米機)の保守、整備、修理のサポート者。(又は実習生)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 2 日

調査者氏名 山下 煥治

413870110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マダガスカル	(現地公用語) Rice Culture	新規	(男) 1 人	63年7月	
	(日本語) 稲作 (102)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Primary Industry, Dept of Madang					
(日本語): マダガスカル 第1次産業局					
② 隊員勤務先名称: Rice Project					
日本語名称(稲作南産部)					
所在地: マダン					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 稲作全般に及ぶ。					
③ 業務の形態: 研修性					
<p>食糧需要が高まり、主食の地位を獲得した米はほとんどが海外からの輸入であること、農民層の需要に応え、マダガスカル政府と稲作プロジェクトと南産部との間に、稲作の業務として試験栽培と行ない、適切な品種の選定、栽培法の確立を図り、将来的には農民への種子、苗配布と近い普及活動を行いたい。</p>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
研修に必要とされる程度の技術と有る者。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, マダガスカル語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
稲作南産部に対する期待は国民的かつ大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
<p>経験2年以上又は農学卒業 英文報告書作成可能者</p>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 29 日

調査者氏名 瀧下良信

013 88/01

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 花卉栽培	新規	(男) 人	64年7月	
	(日本語) 104 花き	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市农林局					
(日本語): 天津市農林局					
② 隊員勤務先名称: 天津园艺花圃 日本語名称(天津園芸場)					
所在地: 天津市外环线子牙河桥南岸 主要都市(天津市中心)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当園芸場は、1987年に設立。職員数50名(技術者3名)で面積は、1.3ha。現在のところバラ、カーネーション、サルビア、菊、シラカン等を栽培しており、生産した花は、市内の一軒のホテルへ供給しているが、今後、需要は充分に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): あるので、増産の計画を持っている。 一棟400㎡の温室が4棟(冷・暖設備付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当園芸場所属の園芸技師					
② 技術の範囲: 1.) 組織培養による苗の生産 …高品質なものを大量生産することを目的とする。					
③ 業務の形態: 2.) 栽培技術の導入 運んでは					
3.) 病害虫害対策					
上記. 1.) 2.) 3.) について、研究・開発、及び、現地職員への技術指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3名: 農業専門学校卒、年齢25~29歳 花き栽培経験2~3年。					
⑤ 現地で利用できる機材: 温室(ガラス)4棟。保冷蔵庫、ボイラー他栽培に必要な機材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中国では開放政策以来、合弁ホテルの増加などにより、花の需要が増大しており、当園芸場設立の背景となっているが、栽培技術レベルはまだ低く、特に切り花として出荷する製品に良質なものが少ない。職員も専門的に栽培を学んだ者がおらず、施設もまだ充分な有効利用が出来ない状態である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校(園芸科)卒業以上。経験2年以上。組織培養に関する知識があること。					
※ 事務局記入 18					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 30日

調査者氏名 堀川 満

88-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) FLORICULTURA (日本語) 104花き	(新規) 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8月 64/1次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA, S.E.A.G. (日本語): 農牧省 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA BLAS 日本語名称(農牧普及局パラグアイ事業所) 所在地: GARAY カ-グアス県 プラス グアライ 主要都市(アスンシオン)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及中央局下、全国に126事業所を配置し、主に地方の農牧畜の振興を目的として活動している。当事業所は、協力隊との共同プロジェクト(チーム派遣)により、62年未から開設準備がなされ、農業を中心とした普及活動を当地区及び県内で広く展開する為の基地となる。現地側職員(他JOCV調整員)隊員8名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事業所(事務室、会議室等)一棟、農機具倉庫、野菜栽培モデル圃場、寄宿舎等が2~3haの用地に建設される予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 花き栽培担当					
② 技術の範囲: 菊、カーネーションその他の花の栽培知識・技術					
③ 業務の形態: 事業所職員と同様の勤務体制で勤務する。午前7:00~12:00、午後2:00~5:00。月~金。モデル圃場、栽培実験場を建設し、地域の農民や各団体のリーダー的農家に対して技術指導及び巡回指導を行う。家政隊員の場合は農家の婦女子を対象に栄養、調理、裁縫指導等を行う。派遣当初は各施設の建設から開始する為、業務が軌道に乗るまでに相当の月日を要するが、SEAG側と協力隊調整員(チームリーダー)との緊密な連携により、2~3年以内に全施設を完成させる。 * チーム派遣計画書を必読のこと。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: SEAG職員及び各地区の農民。SEAG職員は農業高校又か農業大学卒業。					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務に関する全ての機材を現地で調達していく予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農牧省では地方の農牧開発、振興に政策の重点を置いているが当地区は普及局の活動が十分になされず、農業技術の後進地区でもある。当地区にデモンストレーション基地を建設することにより、カ-グアス県内の他の4つの移住地へ技術普及を展開し、ひいては全県の農産物の増産を図り、各農家の収益を伸ばすこと目指している。JOCV側は、建設資材、機材、専門技術者を求めており、JOCVとSEAGの共同計画としては目的の達成はありえない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校、又は農業大学卒業。 (菊、カーネーション)その他花の栽培一般知識・技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00186102

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing	新—規	(男) 1 人	63年12月	
	(日本語) 野菜	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Development Corporation (BADC) (日本語): バングラデシュ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Agro-Service Centre 日本語名称(農業サービスセンター) 所在地: Patiya 主要都市(ダッカ)から 20キロ					
③ 事業規模及び内容: 約 22 エーカーの農場で、野菜の採種、種苗の生産を かこむとともに農場内の展示圃場を通じ農民への普及活動 及び農業技術向上を図る目的を有している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、職員宿舎、倉庫、農具舎、22エーカーの 農場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 副農場長クラス					
② 技術の範囲: 野菜栽培(営利目的)、野菜の採種、及び土壌肥料に 関する知識と簡易土壌検定器の取り扱い。					
③ 業務の形態: 農場全体の年間野菜栽培計画の立案(農場長と協議に依り) 営利を目的とした野菜栽培の指導(農場内) 野菜栽培新技術の紹介(接木、雨よけ栽培) 野菜の採種。(キャベツ、トマトその他) 普及員に対する指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農場長、副農場長は大卒で知識は 豊富が事務の仕事が中心。農場のスーパーバイザーはAETI(副員養成)卒で経験豊富					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的農具は一通り揃っている(トラクター、耕耘機、スプレー、クワ 等)。この農場には深井戸を掘る計画が10年以上も前からあるが 地層の関係もあって今では実現していない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農場内野菜栽培計画の立案とその栽培、 採種をおこなう上で理論、知識と実際に役立つ技術を備えた 人材が求められ期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(農学部系) 新卒は不可 野菜栽培経験3年以上 採種経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00/26103

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀 越 仁 志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute. Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre. バングラデシュ農業研究所, 柑橘野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: Regional Agriculture Research Station 日本語名称(農業試験場) 所在地: Ishurdi, Pabna 主要都市(ダッカ)から170キロ					
③ 事業規模及び内容: イッシュルディ 柑橘野菜種子研究センターは 地域農業試験場内に有り. 野菜及び柑橘の各種栽培試験及び採種をおこなっている. CVRCは JICA 園芸 プロジェクトとして設立されたが, プロジェクトは終了, 専門家はいない.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 各種農機具, 実験室, 職員宿舎, 試験圃場, 果樹 2.5ha 野菜及び畑作物 2.5ha 灌漑設備あり.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜の栽培試験に関する知識, 技術 (病害虫, 土壌肥料を含む)					
③ 業務の形態: ジョイデブプール(中央研究所)から来る 野菜栽培試験を農場で 実施し, データーを送りかえすという仕事を現地研究員と協力 しながらおこなう. 試験の内容は品種の適応性試験が中心である. イチゴ, スイカの栽培等も期待されている.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 研究員は全員大学で修士がほとんど 博士の人も多く, 博士論文の研究をおこなっている人もいる.					
⑤ 現地で利用できる機材: 園芸プロジェクトがこなされていた時に持つ こんだ 農具や実験機器 が一通りそろっているものの, 故障しているものも多い.(各種秤, 定温機, ジンナー 土壌検定器, PH, PHメーター 顕微鏡等).					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語, ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVRCは JICAの園芸プロジェクトとして設置され1977~1983 年迄専門家がグループに入って各種試験等を行ってきたが, プロジェクト終 了後, そのフォローアップに継続試験を行う為, 隊員が活動している. 本国における適性品種の研究開発及び栽培技術の研究と野菜の普及に 年々影響は大きい.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒(農学部又は園芸学部)修士が望ましい. 栽培試験の○経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00186104

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Research Institute, Citrus and Vegetable (日本語): Seed Research Centre. バングラデシュ農業研究所, 柑橘野菜種子研究センター					
② 隊員勤務先名称: CVSRC Sub-Center 日本語名称(農業試験場) 所在地: Rangpur 主要都市(ダッカ)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: ラングール柑橘野菜種子研究センターは棉試験場内にあり, 野菜の各種栽培試験を行っている。CVSRCはJICA園芸プロジェクトとして設立されたが, 終って日本人専門家はいない。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 各種農機具, 実験室, 実験圃場, 灌漑設備有り。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 野菜の栽培試験に関する知識と技術 (病害虫, 土壌肥料を含む)					
③ 業務の形態: ジョイデブプール(中央研究所)から来た野菜栽培試験を農場で実施し, テンターを送りかえすという仕事を現地研究員と協力しながら行う。 試験内容は品種の適性試験が中心である。					
D 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは大学で日本へ9ヶ月間研修を行った者である(JICA国際農業研修センター)					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター, 耕耘機, スプレー等の農機具 秤, 防雀網, 簡易土壌検定器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 時々短期専門家が来る(FAO)					
⑦ 使用する言語: ベンガル語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVSRCはJICA園芸プロジェクトとして設置され1977~1982年迄専門家が来て各種試験等を行ってきたが, プロジェクト終了後, そのフォローアップに継続試験を行う為, 隊員が活動している。本国に於ける適性品種の育成研究及び栽培技術の向上と野菜普及に与える影響は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒(農学部又は園芸学部)修士が望ましい。 栽培試験の経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

001 87004

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Horticulture	新規 交替	(男) 1人	63年12月	
	(日本語) 105 野菜 菜		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Rural Development Academy, Bogra (日本語): 農村開発アカデミー ボグラ					
② 隊員勤務先名称: Rural Development Academy, Bogra 日本語名称(ボグラ農村開発アカデミー) 所在地: Shepur, Bogra 主要都市(ボグラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 地域開発の方法論を調査、研究し、ここで得られた技術及び知見を地域開発に携わっている人材に教育することにより、農村開発に必要な適正な技術を普及させる。(Bottom-up方式を採用している)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、研修所、図書館、職員住宅、モスク、深井戸、農場等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 露地野菜の栽培、採種。(スイカ、ナス、キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー、トマト、等)					
③ 業務の形態: 1) アカデミー付属農場での栽培演示、栽培試験、採種、 2) 近隣農家への普及 3) 農村開発に携わっている人材を集めて野菜栽培及び採種についての研修					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 修士修了のインストラクター、 農場長はオイスカの研修生として一年半日本に研修を受けている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小農具類(クワ、カマ、噴霧機等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語(RDA内)、ベンガル語(RDA外)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去に稲作、養蚕、養鶏の隊員が配属され、農場基盤整備及び普及活動をした経緯があり、協力隊員の活動に期待が持たれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(農学部) できれば修士修了が望ましい。野菜の栽培経験3年以上 (園芸学部)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 11日

調査者氏名

古賀正孝

03188001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サラワク)	(現地公用語) Vegetable Farming (日本語) 105. 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Lembaga Penyatuan Dan Pemuliharaan Tanah Persekutuan = Felcra (日本語): 連邦土地統合整備公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra Gugusan Sri Aman 日本語名称(Felcra スリアマン地区) 所在地: Kampung Seberang, Sri Aman, Sarawak 主要都市(クワン)から270キロ					
③ 事業規模及び内容: サラワク州における Felcra による土地再生事業は、1972年より始められ現在6ヶ所が再開済中 (900ha)であり、1200戸の農家が参加している。スリアマン地区の再開予定地として計画されているのは400haである。 現在200haが伐採されココアの作付けが行われる。Felcra により農園経営が行われ参加農家は労働量に対し当り					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 支給される(雨具費・経営費等は農園の生産高に差引き、15年を目安に経費の回収を行う。 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant Project Manager					
② 技術の範囲: 野菜栽培技術全般、それに作物果樹についての知識があればなお良い					
③ 業務の形態: 共同農場において野菜栽培全般の指導と農民に行う(グループ・フォーミング)。 ・換金作物を栽培する(収入のない期間のカバー)。又市場へ販売する。 ・農民に野菜栽培その他の農業活動を通じて、動機づけを行う。 ・農業局・農業組合等と連携を持ち、活用する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は18~50才の農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕耘機(農業局の借用)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcra により拓かれた土地に、ココアを植えに行くのであり、定植から収穫初めまで4年向農民には収入がない。この間に隊員指導による換金作物栽培が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業高校卒業以上、野菜栽培の経験があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 9月 9日

調査者氏名 西村喜継

03/87012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (FELDA) (日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: 全国の FELDA 入植地。 日本語名称() 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: FELDA はシングルをかり開き、ゴム、オイルパーム等を作付し、貧困層を入植させている政府の機関で、200~400世帯規模の入植地を全国に300以上経営している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各入植地には、事務所、公民館、学校、モスク、日用品販売所等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培指導員					
② 技術の範囲: 夏野菜全般について知識があり、実際に栽培した経験があり、栽培法について教えることができる。					
③ 業務の形態: 入植者の実施している野菜栽培プロジェクトや家庭菜園を入植地スタッフと共に巡回し技術指導を行なう。 時には、野菜栽培キャンペーンや講習会を計画する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20~30才代の入植者が対象。カウンターパートは高卒のスタッフ。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラック。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 主要作物であるゴム、オイルパームの価格低迷により、入植者の所得が低下しており、副収入源として野菜等の栽培を奨励している。 隊員には技術と共に勤勉さを求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培を(1年以上経験)しており、強健で仕事に熱心な人。農業短大卒程度。					
※ 事務局記入 25					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 10 日

03488101

調査者氏名 賀 遠 秀 行

105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
モザンビーク共和国	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	69年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Mulak Atoll, Mulak Island 日本語名称(ムラクアトール ムラク島) 所在地: 主要都市(Z-V)から南100キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省(モザンビーク)より(ムラクアトール)ムラク(ムラクアトール)ムラク(ムラクアトール)の島のムラクアトールに農業開発を目的として、ムラクの農民は数十名で、ムラクアトールには、土地が肥えているが、					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農業開発に力を入れている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticulturist					
② 技術の範囲: 農業肥料の使用に関する有機的農法による野菜栽培の指導と農民組織					
③ 業務の形態: 土壌肥化と水灌漑が、灌肥導入の確立により、肥料・農業を使用せしめ、ナス、トウモロコシ、サツマイモ、カボチャ、ズッキーナ、ピーマン、トマト、マカ、ズッキーナ等の栽培を指導。又作目を選定し、共同作業による苗床作り、その作業を通じ農民の意識向上に努める。近隣の島々にも苗を配布し、家庭菜園の指導を婦人会を中心にすすめる。慣行栽培方法を土壌長壽種栽培法に改良。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農民は慣行的栽培方法に絶大的(に)関心をもっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業肥料の使用は必要前提であるが、その農具は単純なものである。(しかし)農具の改良の余地は大きい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ムラクアトール内にUNボランティア(2人)が家庭菜園を指導している。					
⑦ 使用する言語: 英語、英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ムラクアトールはムラクの土壌に肥えており、野菜栽培が積極的にすすまれている。肥料・農業を使用したいことを前提に、灌肥づくりを中心に農民に指導し、慣行栽培法への助言を与え、又共同作業を組織し農民の意識向上に努める。ムラクの農業が盛んな島の中で、一番Z-Vに近い市場が確保し、収入も高く利益も多い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): - 更替経験 3年程度 - 有機農法の知識・経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088003

(A)

記入 昭和 63 年 3 月 25 日

調査者氏名 志和地弘信
宮田川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Taruvari Keti (日本語) 野菜 105	新規 (交替)	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	できるだけ早く 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Panchkhal Bhaguwani Kendra (日本語): パンチャル園芸農場					
② 隊員勤務先名称: Panchkhal Horticulture Farm Kavre-District 日本語名称(カブレ郡 パンチャル園芸農場) 所在地: Panchkhal Kavre-District Bagmati-Zone 主要都市(カトマंडウ)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農場敷地 7.5ha. 熱帯村果樹(バナナ, グァバ, マンゴー等)の苗生産 トウモロコシ, 野菜種子生産, デモンストラーション栽培, 職員数 25名 木予算 40,000ルピー(約240万円), 予備予算 36,000ルピー(約210万円: 予備金)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 60/3 野菜 志和地隊員の報告書参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場長 補佐, IT アドバイザー等					
② 技術の範囲: 野菜種子生産, 野菜栽培技術					
③ 業務の形態: 1. 主に野菜栽培普及指導プログラムの作成, 及び実際の指導 2. 野菜種子生産技術指導 3. マーケティングリサーチ及びその販路の実施 4. カブレ郡農業生産者組合へのアプローチ					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在 36才, 38才の J.T. (ジュニア・アグリカルチュリスト) 2名 36才の方は農業高校卒業程度の技術があり名は農業大学卒, 技術力有り					
⑤ 現地で利用できる機材: 中型乗用トラック, ハンドトラクター, 小型トラック, 薬剤散布機 グリーンハウス, 1.5トンの箱及びプラスチックポット, 小型トンネル 300L 容量冷蔵庫, その他ネパール農具類					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語 (技術用語は英語も必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 63年より パンチャル地域に展開するプロジェクト(農業局直轄) が実施され, 現在行われている JOCV パンチャルプロジェクトとの合同プロジェクトに 参加する予定である. JOCV が担当している地域外, 山間部野菜普及プログラム を作成, 実施させていく中心人物として期待がもたれている.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学) 自給自足研修, 農業 経験 2年以上, 野菜採理技術 の経験 2年以上 ○ DIPLOMA					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

紙一

記入 昭和 63 年 9 月 19 日

調査者氏名 鮎川 達

04088004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Office Tamahn 日本語名称(タマ農業開発事務所) 所在地: カトマンズ県 タマ郡. タマウリ 主要都市(カトマンズ)から 150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 穀物, 野菜, 果樹の普及のため, 農民研修, 試験栽培, テレ ズレ-ミョ-トフとE行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 会議室, 研修センター					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd クラス オフィサー					
② 技術の範囲: 野菜栽培技術 採種技術					
③ 業務の形態: タマ農業開発事務所へ所属し, 同事務所が管轄する地域に適する 野菜の選定を行う。また同事務所が中心として組織した 野菜協同 組合員を対象とし, 野菜栽培技術の普及を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: シュニア, テクニシャン, 37才					
⑤ 現地で利用できる機材: 無し					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大量の野菜をインドから輸入している現状を打開するためには, 野菜生産者 の拡大が必要である。期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 農業高校卒以上の経験2年以上 採種技術を有する人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 26 日

調査者氏名 村山 愛可 野田 道志
志和地弘信

04088005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネー・IV 王国	(現地公用語) vegetable (tarkari)	新規	(男) 1 人	64年 4月	
	(日本語) 野菜 105	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: ADO (Agriculture Development Office), Syangja 日本語名称(ナショナル農業開発事務所) 所在地: ナリガンダキ県シンジャ郡シンジャ 主要都市(ホカウ)から約30キロ					
③ 事業規模及び内容: 穀物、野菜、果樹等の農作物全般に關する栽培等活動が主要事業 であり、各村々に J.T., J.T.A (Junior Technician - Assistant) を派遣し、農民の指導にあ っている。日本での農業普及等に相当する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクタ 1台、特にホカウにて設備はなし。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd Class Officer として J.T. 以上。					
② 技術の範囲: 育苗、定植の技術及び時期の設定、施肥及び病害虫防除等の基本的栽培技術。 プラスチックフィルムによる促成栽培や採種技術も必要である。					
③ 業務の形態: トラクタは出勤しはけりはけりしか、業務の中心は、各村々の農家への巡回指導 である。カウンターパートと共に、農家を回し、デモンストレーション畑の設置等を通じて、各農 家への野菜栽培の普及に努める。また採種、苗の配布、農薬などの資材の供給は、隊員の トラクタの了解のもと責任をもって運営するつもりである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在ホカウの農民の栽培技術は豆類等の簡単な 野菜が大部分である。カウンターパートである J.T. は農業系の短大を卒業している。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクタはホカウにて機材はないので、隊員個人で準備しては ならない。現地購入可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネー・IV 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネー・IV 一帯の観光都市であるホカウ市場への野菜の供給及び 新しい野菜の開発を目指し、農民及び行政の食料、栄養改善を打ち進めよう としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学(農学系) あるいは 農業専門学校(短期大学)卒業					
○ 2年以上の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-4

記入 昭和 53年 9月 5日

調査者氏名 飯川 達
村山 栄司

04088104~105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ネパール	(現地公用語) Tarukari (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農林省農林局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Office, Dang 日本語名称 (タ) 農業開発事務所 所在地: Dang-dist., Rapati-zone 主要都市 (カトマンズ) から 130 キロ					
③ 事業規模及び内容: 穀物、野菜、果樹の栽培普及活動。職員数約30名。1/2以上は は、現場で働く村に駐在。オーストラリアは事務作業。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、会議室程度					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd オーストラリア					
② 技術の範囲: 適正品種の選定、栽培方法の確立、普及。種子生産も含む。					
③ 業務の形態: 事務所オーストラリアの計画立案、及び調査を中心とした普及業務。 2. 野菜栽培デモンストレーション 1. 農家選定 3. 農家の普及					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民、ワカヤ、マニカ栽培 は、野菜栽培は、ワカヤ。カウンターパート: 農業大学卒、JTあるいはJTA (Junior Technician Assistant) 20%					
⑤ 現地で利用できる機材: 普及業務に必要なものは、栽培用機材も含めて何枚か					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ネパール語 (技術用語は英語を多用)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールは農業国であるにもかかわらず、野菜の栽培に関し は、自家消費野菜も含め、マニカ、ワカヤ (ワカヤ) 程度であり、農民の生活 (現金収入の確保)、栄養改善のために、今後野菜栽培普及を協力隊 に協力を求めている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○農業高校卒以上、2年以上の経験					
※ 事務局記入					

青：海外協力隊派遣受入希望調査表

(A)

記入 昭和 63 年 3 月 16 日

調査者氏名 秋田哲司
伊東一郎

04088008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Vegetable Growing & Seed Production (日本語) 野菜栽培(及種子生産)105	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期希望	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture. (日本語): 農業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Jumla Horticulture Farm 日本語名称(ジュマラ園芸農場) 所在地: Jumla, Jumla Dist. Karnali Zone 主要都市(カトマンズ)から約 200 キロ 500 キロ					
● 事業規模及び内容: 農場は3ヶ所に分散し合計約5ヘクタールの農場247計17名。 現在当農場において野菜はニンジン、カリフラワー、キャベツ、大根、トウモロコシ、カブ、ナス、果物はリンゴ、モモ、プルメ等 のみ。同時に地域農民に対する技術指導を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備としては農場内に入庫して、耕作機械等一着然く、77. スツップ等の使用による肉体的労働が全てである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業開発普及員として III OFFICER 程度					
② 技術の範囲: 高冷地における生鮮野菜栽培技術、及、種子生産技術					
③ 業務の形態: 当園芸農場にて Junior Technician, Junior Technician Assistant への野菜栽培及 種子生産に関する技術的指導。 現地に直して野菜栽培技術の導入。 フィールドにて一般地域農民への生鮮野菜栽培及種子生産に関する技術的指導及助言。					
●					
○ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは Junior Technician 等が予定され ており、学歴は高卒程度、年齢は20~30才。農家の技術水準は一般的に極めて低く、伝統的伝統的技術のため					
③ 現地で利用できる機材: 77. スツップ、ツルハシ等。					
④ 第3国人等の配置状況: 当農場に2~3年前までアメリカ林務隊員が1名、2年間配属された。現在は無し。					
⑦ 使用する言語: 一応ネパール語(果は高冷地部族も若干存在する)。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高冷地(標高約2,200メートル、年間気温-10℃~25℃)に直して野菜 及栽培技術の導入による、当地域一帯における新鮮野菜の量産的不足の改善、現在年間約4 ヶ月間(4月頃~9月頃)の野菜収穫期の拡大、及、野菜用種子生産の展開による農民の生活向上等が 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 特にネパール側からの指定は無いが、大学以上、数年間の実務経験者が望まれる。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 新-5

記入 昭和 53年 9月 5日

調査者氏名 鯨川 運
 村山 栄司

04088106~107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ネーデル란드	(現地公用語) Tarukari	新規	(男) 2人	64年7月	
	(日本語) 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農林省 農林局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Office, Depyal 日本語名称(テハイブ農林局研究事務所) 所在地: Depyal, Doli-Dist, Seti-Zone 主要都市(ネーデルランド)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 穀物、野菜、果樹等の栽培普及業務。取組数約30名。(直線) 下村-ワラは事務所勤務であるが、大部分は現場である村に転任。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 会議室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd グラド オフicer					
② 技術の範囲: 真正品種の選定、栽培方法の確立・普及。種子生産。					
③ 業務の形態: 巡回、事務所デスクと計取成果をふるまひとでの普及業務。 1. 各農家へ 2. 野菜栽培デモンストレーション 3. 各農家への普及 巡回指導。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農家、2x類、ジャガ(ジャガイロ)栽培士、ジャガ(ジャガイロ)栽培士、カウンターパート: J.T, JTA (Technician-Assistant), 農業文大卒、20代					
⑤ 現地で利用できる機材: TFL					
⑥ 第3国人等の配置状況: TFL					
⑦ 使用する言語: ネーデルランド語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネーデルランドは農業国であることは知られる。野菜栽培に同じには、人材の輸入に頼っている現状で、農家自身も、ジャガイロ、2x、カラシ菜程度しか食していない。農家の自立、生産改善のために先づ技術と野菜栽培の普及を協力隊の役割を求めらるであろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 農業阿校卒以上 経験2年					
※ 事務局記入 32					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-3

記入 昭和 63 年 9 月 19 日

調査者氏名 鮎川 達

04088103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネーデルラント	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業者, 農業局					
② 隊員勤務先名称: Marpha Temperate Horticulture (日本語名称(マルパ温帯園芸センター)) 所在地: カレタマ県 マスタラ郡 マルパ 主要都市(シヨム)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: マルパ温帯園芸センターに 10 ha の農場を有し, 果樹, 食用作物, 野菜に関する栽培試験, 生産活動 及び 地域農民への普及活動を行っている。(果樹 6 ha 食用作物, 野菜 4 ha)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 低温倉庫, 農機具等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術者 (サートワラス オフサー)					
② 技術の範囲: 野菜栽培技術, 種子生産技術					
③ 業務の形態: センターの野菜栽培技術者として, ① 高地野菜種の導入, 栽培試験を行う。② 地域農民に野菜栽培を普及すると共に技術的援助を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 有 J.T (Junior Technician) J.T.A (Junior Technician Assistant) 農業短大卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕地用機具類, スローパー等					
⑥ 第3国人等の配置状況: UNV 1名(日本人)					
⑦ 使用する言語: ネーデルラント語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: センターはアンテポルナ, トレマング, ルートの中間に位置しているため, トロッカーへの野菜供給により管轄地域農民が現金収入を拡大する道を開くことを目指している。副次的には地域住民の食生活改善の一助となることも期待している。期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学農学部野菜専攻卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} ~~昭和~~ 元年 3月 14日

調査者氏名 **今村 甲**

04689001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) (105) 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	元年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dumaguete City Government (日本語): ドゥマゲテ市役所					
② 隊員勤務先名称: Office of City Agriculturist 日本語名称(市農政部) 所在地: Dumaguete City 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 灌漑の恩恵を受けている5つのバランガイ(村組織)が組合を作り(147畝)市の農政部がその指導にあっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照のこと。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: デモンストレーションファームの責任者, 組合のアドバイザー					
② 技術の範囲: 野菜栽培全般の知識及び技術(キャバツ, トマト, コショウ等)					
③ 業務の形態: 1989年に完成が予定されている灌漑を利用し現在と同等の畑である土地に野菜のデモンストレーションファームを作り, 組合のメンバーに指導, 普及する。また 隊員用の家が建てある土地(10a)で複合農業のデモンストレーションファームを試みる。(バックヤードレベル)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 組合のメンバー 全員及び市農政部の普及員(40才前後)					
⑤ 現地で利用できる機材: 農機具全般(但し機械類はない)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: セブアノ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
灌漑施設が完成することにより, 今まで他の地域から輸入していた野菜を生産することが可能となり農家の収入も増える。そのためデモンストレーションファームを作りそれを通して農家への技術指導, 普及活動に大きな期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
野菜栽培経験(1年以上), 果樹栽培に関する知識が深い必要がある。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 元年 2月 16日

調査者氏名 和泉 亨

221-89-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エティオピア	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 1人	2年 4月	
	(日本語) 105野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Gambella Agriculture Development Office 日本語名称(ガンベラ農業開発事務所) 所在地: ガンベラ 主要都市(アディスアバ)から 800キロ					
③ 事業規模及び内容: 約5haの農場で各種野菜、熱帯果樹の栽培 (トマト、玉ねぎ、イモ類、キャッサバ、パパイヤ、マンゴー、オレンジ等)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター、一般農具					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場技術者					
② 技術の範囲: 熱帯農業全般に対する広範な知識と技術					
③ 業務の形態: テストファームでの技術指導の中心である。 作物の真正地、真正品種の選定。 新しい品種の普及、等 日常活動を通じてのカウンターパート育成 近郊農家への指導を行うことがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カレッジ卒業 30年代 知識は有るが技術が低い					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、一般農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 北朝鮮					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンベラに於る野菜作りは、まだまだ遅れており 肥沃な土地がまわされておらず、今後農家の収入増加のためにも野菜作りの向上が望まれており、期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○3年以上の経験 専門学校卒以上 熱帯農業に詳しい人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 元年 2月 21日

調査者氏名 和泉 亨

221-89-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 人	元年12月	
	(日本語) 105野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: M.A.D. Agriculture Development office 日本語名称(エチオピア農業開発事務所)					
所在地: アセラ 主要都市(アディスアババ)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 1haのデモンストレーションファームを現在作っている。 J.O.C.Vが多くを出貨					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): スター					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場技術者					
② 技術の範囲: 野菜栽培に対する中級の知識と技術。 農場経営の知識					
③ 業務の形態: アセラデモンストレーションファームの経営、技術指導の業務である。 当該農場に於て、地域に合った適正品種の選定、新しい野菜の普及活動等、日常業務を通りカウンターパートの育成にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業学校卒、20代 知識はあるが、技術的に低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在農場を作っており、本格的なデモンストレーションファームとしての機能を發揮するにあたり、また期間が必要であり、交替が必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専ら学校卒以上、 ○3年以上の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 3 月 10 日

調査者氏名 池上 真

22789006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Vegetable growing (日本語) 野菜 105	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	元年2月 1989年12月	
(1) 配属先 Ministry of Education and Culture					
① 配属先名称(現地公用語) ICCES Project (日本語): 教育省技術訓練センタープロジェクト					
② 隊員勤務先名称: Navrongo ICCES Center 日本語名称 (ワゴ) 技術訓練センター 所在地: Navrongo 主要都市(首都ワゴ)から 800 キロ					
③ 事業規模及び内容: センターは、地域住民を対象に、園芸、手芸、木工のトレーニングを実施している。園芸部門は、センター内及び周辺のトレーニングを実施している。また、バリエーションも提供している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業インストラクター					
② 技術の範囲: 野菜 - 作物全般					
③ 業務の形態: 村々をバリエーションで回り、トマト、オニオン、バナナ、サトウ芋の園芸指導を行う。現在、乾期作の食糧増産を目標に、一部の農民コミュニティを対象として作業を指導中である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農民 15名 18~40歳 義務教育終了 中高生					
⑤ 現地で利用できる機材: シベル、一輪車、レーキ、ホー等農具。1.5ヘクタールの かんがい農場					
⑥ 第3国人等の配置状況: Navrongo ICCES Center に ベースマン 1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北部地域の乾期における農業普及を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○単年交替, 農学系短大卒以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 17 日

調査者氏名 石黒 浩之
三浦 教

22788101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) food crop (日本語) 105 (食用作物) 野菜	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Volta School for the Deaf 日本語名称 (ホルバ 35 学校) 所在地: Hohoe, Volta region 主要都市 (アクラ) から 220 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総生徒数 109。primary school と junior secondary school の合併したものである。午前中は一般教養。午後は職業訓練を行っている。寄宿制。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室は新設されたもの。他に男女ドミトリー、調理場 (給食のため)、オフィス、会議所がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: agric science teacher & agric committee の一員					
② 技術の範囲: トウモロコシ、仔豚、マメ類の栽培技術。					
③ 業務の形態: 1) 教師として授業を受け持つ。 2) 学校の農場 (給食自給のためのもの) を管理、運営する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は 5才 ~ 20才。ローカルな作物及びその作り方についてはかなり知っている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型のクワ、草刈り刀は十分にある。シノバル、フォーク、レーキ、マトック、ハンドシノバル、ハンドフォーク、オリ、ツルハシ若干。トラクターは金を出して借りることができる。原動機付噴霧器 (農薬散布用)。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: V.S.O. のカウンター 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府は給食費として支給されている額は微々たるもので、当学校では農場を経営して自給を行っている。しかし自給率は 1割にも満たなく生産効率を上げることが規模を拡大するために自給率を上げたいと望んでいる。そのために日本の技術 (主に機械化) と資金を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 35 歳以下に対する特殊教育の経験があればよりよい。 学歴よりも実際に農業に携わった経験 (2 年以上) のあるものが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名

安城 康平 写真

88006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Vulgarisation d'Agriculture (日本語) 105 農業普及 (野菜)	(新規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64 年 1 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Direction Départementale de l'Agriculture / MAGE (日本語): (ニアメ) 県農業局 / 農業探検者					
② 隊員勤務先名称: Service d'Aménagement Agricole de Ouallam (日本語名称 (ウアラム郡農業支局)) 所在地: ウアラム 主要都市 (ニアメ) から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: ウアラム郡 (2,240km ²) の各地に点在するサイトでの野菜栽培指導 雨期のミル、ソルゴ栽培に加え、数年来より食糧自給達成のため乾期の野菜栽培が 推進されている。サイトは沼、池、井戸を利用した 3~10ha の規模がほとんどである。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 散水、耕耘 全て人力で行っている (写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術指導員 及び 農業普及員					
② 技術の範囲: トマト、キャバツ、サラダ菜、ニエバ (キヤインゲン) 等の栽培技術、他に土壌改善や 施肥指導 加えて市場拡大のためのプロモーション等も望まれる。					
③ 業務の形態: ウアラム支局を拠点とし、支局スタッフと協力して、各サイトの野菜栽培 計画、及び現地指導を行う。現在 JICA で "ウアラム農村復旧計画" については 調査中、又 JICA 無償の穀物倉庫 (Bani-Bangou) は既に完成しており、 これと関連した協力活動も期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒程度 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: セルビスの車両は 1 台あるものの隊員が自由に使用するのは困難、 他の機材はほとんどない。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: フランス語 ジェルマ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食糧自給達成のための乾期間作物栽培、および JICA プロジェクト "ウアラム農村復旧" との連携を計り食糧の生産力 強化、住民の定住化等が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 野菜栽培指導: 2 年以上の経験					
○ 年齢 25 才以上 の農業改良普及員資格 ○ 単身免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 安城 康平

88007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Culture Maraichère (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction Départementale de l'Agriculture / MAGE (日本語): (サントール) 県農業局 / 農業環境省					
② 隊員勤務先名称: D. A. Zinder 日本語名称(サントール県農業局) 所在地: サントール 主要都市(ニアメ)から900キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェール第2の県サントールにおける野菜栽培の計画と指導 サントール各地に点在する、ワジ(瀾川)沼池、井戸を利用したサイトにて 乾期の作物栽培を指導する					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 散水, 耕耘 全て人力で行っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培技術指導員及び農業普及員					
② 技術の範囲: トマト、キャベツ、玉ネギ等の栽培技術、他に土壌改善や 施肥指導、加えて市場拡大のためのプロモート等も望まれる。					
③ 業務の形態: サントールの県農業局を拠点とし、局スタッフと協力の他、県下の 野菜栽培計画及び指導を行う。本要請は同時に農業土木(かんがい)、 農業機械の要請もなされている事から、(同配属先から) 隊員の連携した 活動により、かんがい設備の改善、作業の機械化等を行ない、食糧の 増産をめざす事となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 農業専門学校卒業程度 25才~28才					
⑤ 現地で利用できる機材: イリリアからの援助による出張用単車 2台 他に利用できる機材はないが、同局の農業機械製作部の機材は利用 可能であり、当地で必要な機材を製作する事も可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: フランス語、ハウサ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食糧自給達成のため、乾期作物生産強化が 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○野菜栽培経験 2年以上、○単車免許 ○年齢25才以上 ○農業改良普及員資格					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年3月 日

調査者氏名 月井 晋之
渡辺 建

261A/002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture-Maraichère (日本語) 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	職 2年2月	
(1) 配属先					
Secrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation					
(日本語): 地方分権庁農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Assistance Régionale de C.E.R. de Thiès 日本語名称(総合農村開発センター)					
所在地: ティエス(Thiès) 主要都市(ダカール)から70キロ					
③ 事業規模及び内容: ティエス州(3県: ティエス県, テレワンヌ県, シブル県)の事務的な総括を行なっている。また郡レベルには農村開発省, 自然保護省等から技官が出向しており, 農村部での普及活動を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 公用車(所長用)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者(農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 農業全般における幅広い知識					
③ 業務の形態: 配属地区内を巡回し, 農民に対して直接指導を行なう。指導対象の選定は隊員の判断による。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 農民 カウンターパート: セネガル側より決められたカウンターパートは存在しないが, 郡レベルには農業技官が活動している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な農具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。(州内にはアメリカン・ピースコー他各国ボランティア, 専門家が活動中)					
⑦ 使用する言語: フランス語, ウォルフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農民の自給自足, 食生活改善, 乾期の換金作物導入, 過疎地域での青年・婦人の職場提供等 野菜栽培普及への期待は大きい。操縦を障害により, 農民層への細かい指導ができない状態にある。協力隊員には, 農民に対する野菜栽培技術, 知識について細かい指導が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
野菜栽培経験(2年程度), 農業高校(または専門学校)卒程度, 運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年 3月 日

調査者氏名 月井 芳文
八木 輝彦

26189003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture-Maraichère (日本語) 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	90年7月	
(1) 配属先 Secrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation. (日本語): 地方分権庁農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Assistance Départementale de C.E.R. 日本語名称(総合農村開発センター) 所在地: テリワヌ de Tivaouane 主要都市(ダカール)から90キロ					
③ 事業規模及び内容: 県下4郡にある事務所を統轄している。業務内容については、農業、家畜、植林、生活改良等の指導及び普及活動を行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 県庁舎内に事務所。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者(農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 野菜栽培のみならず、果樹、作物等農業全般について幅広い知識と技術が必要。					
③ 業務の形態: 県内農村を巡回し、野菜栽培を中心に、果樹栽培・植林等についての普及活動を行なう。指導対象村、グループの選定は隊員の判断による。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民(年齢は子供から老人まで様々)					
⑤ 現地で利用できる機材: 農機具(トラクター、鋤、レーキ、スコップ、フォーク、一輪車、噴霧器等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 県内にアメリカン・ピースコー他諸国専門家、ボランティアが活動中。					
⑦ 使用する言語: フランス語、ウォルフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農民の生活向上(職場提供、食生活改善、薪炭材確保等)のための野菜、果樹、植林、家畜飼育等の普及活動とそれとつながり技術指導と総合的な農業指導が期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上、(栽培に関する経験は長いほど良い)単車免許。 有機農法・自然農法の知識・技術があればなお良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年 8月 日

調査者氏名 月井 芳文
米村 幸弘

26189004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture-Maraichière (日本語) 野菜	新規 不習	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年 3月	
(1) 配属先 Sécrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation. (日本語): 地方分権庁農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rurale Polyvalent 日本語名称(総合農村開発センター) 所在地: タタギヌ (Tattaguine) 主要都市(タカール)から120キロ					
③ 事業規模及び内容: C.E.R.P.は、C.E.R.組織の中で農民に最も近い郡レベルに配置されており、農村開発省、自然保護省、動物資源庁等から出向する技官をとりまとめ郡内の農村農民に対し、普及活動を展開している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者(農業改良普及員)					
② 技術の範囲: 農業に関して幅広い知識が必要。					
③ 業務の形態: 郡の農村を巡回し、農民に対し農業普及活動を行なう。対象となる農村、農民は隊員の判断による。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農民。カウンターパートとして決められた人間は存在しないが、農村開発省より農業技官が2名出向中。					
⑤ 現地で利用できる機材: 噴霧器、巻尺等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 郡内にピースコーが活動中。					
⑦ 使用する言語: フランス語、セネガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タタギヌ郡はアタック県の中でも優良野菜地域であり、農民も野菜栽培に対して積極的である。協力隊員に対しては、乾期の野菜栽培だけでなく雨期、さらには果樹を含めたアグリカルストリー等総合的な作物づくりのための技術者として農業に対する細かい指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒程度、栽培実務経験ある(○)がよい、単車免許。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年3月 日

調査者氏名 月井 孝文

26189005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture-Maraichère (日本語) 105 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	90年2月	
(1) 配属先 <u>Sécrétariat Exécutif de C.E.R.</u>					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Sécrétariat d'Etat à la Décentralisation</u> (日本語): <u>地方分権庁農村開発センター</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Assistance Régionale de C.E.R. de Louga</u> 日本語名称(総合農村開発センター) 所在地: <u>ルーガ(LOUGA)</u> 主要都市(ダカール)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>ルーガ州(3県:ルーガ県, ケバメル県, リンゲル県)の事務的な総括を行なっている。邦人レベルには農村開発省, 自然保護省等から技官が出向しており, 農村部での普及活動を行なっている。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>事務所(州庁舎内)</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>農業技術者(農業改良普及員)</u>					
② 技術の範囲: <u>野菜栽培だけでなく農業全般の幅広い知識と技術が必要。</u>					
③ 業務の形態: <u>配属地区内を巡回し, 農民に対して直接指導を行なう。指導対象となる農村, 農民の選択は配属先, 隊員の判断による。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: <u>対象者は農民</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>手押しポンプ他農具。</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>なし。</u>					
⑦ 使用する言語: <u>フランス語, ウル語。</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>砂漠化, バッタの被害に常に直面しているセネガル北部において, 農民に対する換金作物の紹介, 普及は重要な農業普及活動であり, その中で野菜栽培はホビラー作物として多くの農民に取入れはじめている。協力隊員には, 村々への巡回指導, 細かな技術指導によるより一層の定着化の促進を期待している。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒程度, 栽培経験ある方が好ましい。(1~2年程度)</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 4月 28日

調査者氏名

辰見石夫 (石川清孝)

261AP011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
セネガル 88011	(現地公用語) MARAICHAGE (日本語) 野菜	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 変替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERE DU DEVELOPPEMENT RURAL (日本語): 農村開発省					
② 隊員勤務先名称: SOCIETE D'AMENAGEMENT ET D'EXPLOITATION DU DELTA (SAED) 日本語名称(セネガル河流域開発公社) 所在地: RICHARD-TOLL 主要都市(ST. LOUIS)から 95 キロ					
③ 事業規模及び内容: セネガル河流域の農業開発を担う政府関係機関					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ギンズ湖北部開発予定地 200ヘクタール					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術指導員(普及員)					
② 技術の範囲: 半乾燥地における野菜栽培技術の指導と普及					
③ 業務の形態: SAED職員およびJICA調査団員(小規模農村開発計画)と共に、農民に対して栽培技術の指導を行うと同時に普及活動を行う。日本人専門家との共同作業の場面もあり、この専門家に準ずる知識、技術が要求される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: SAED職員 ただし、現実には農民に直接指導を行うことが多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: JICA調査農場では、かなりの規模の機材が整備されており、必要に応じて借用					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA調査員4名 隊員3名					
⑦ 使用する言語: 仏語 フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
北部の半乾燥地帯の農業開発は、南部と比べて遅れているが、セネガル河その下の完成後、流域の開発を計画しているセネガル政府は日本の技術協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学卒 ○自動車運転免許又は単独走行経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

丹井 芳文

26/08/05

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Culture Maraichère (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	90年2月	
(1) 配属先 <u>Secrétariat Executif des C.E.R.</u>					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Secrétariat d'Etat à la Décentralisation</u> (日本語): <u>地方分権庁農村開発センター</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Centre d'Expansion Rural</u> 日本語名称(農村開発センター) 所在地: _____ 主要都市()から _____ キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>現在 10ha 程度の農民育成センターを計画中であり、候補地を AR/CER 及び各州庁レベルで選定中。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>農業技術者</u>					
② 技術の範囲: <u>野菜栽培一般に関する基礎的な知識、実務経験が必要。</u>					
③ 業務の形態: <u>農民育成センター内の農場での野菜実習指導及び教育における栽培に関する講義を行なう</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>対象者: 選考された農民。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: <u>フランス語, 現地語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>現在、セネガルには多くの農業プロジェクトが存在しているが、本来対象となるべき農民に対する技術指導という点ではとどこおっている。このセンターでの農民、特に青年層への技術移転によって地域の農民リーダーを育成し、プロジェクト・チームを作ることで地域の活性化をはかりたい。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒程度、単車免許、実務経験(あるほうがよい)</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 月井 哲文

26/88/116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) 105 野菜	新規	(男) 人	90年2月	
	(日本語)	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先 Secrétariat Executif des C.E.R.					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la Décentralisation (日本語): 地方分権庁 農村開発センター					
② 隊員勤務先名称: Centre d'Expansion Rural 日本語名称(農村開発センター) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在 10ha 程度の農民育成センターを計画しており、候補地を AR/CER 及び各州レベルで選定中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 農業一般に関する知識、農場経営、市場調査、統計等農業経営学に関する知識が不可欠。					
③ 業務の形態: 農民育成センターの収支、市場調査等の結果をもとに農民に対し教室で農業経営について講義する。市場等での農産物価格調査も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 選考された農民。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: フランス語、現地語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、セネガルには多くの農業プロジェクトが存在しているが、本来対象とならねばならない農民に対する技術指導という点では、とどこおっている。このセンターでの農民、特に青年層への技術移転によって地域の農民リーダーを育成し、ハイロット・ファームを作り、地域の活性化を促したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒程度					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 1 日

調査者氏名 飯塚 駿介

88101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273 デンマーク	(現地公用語) HORTICULTURE (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF HEALTH & SOCIAL WELFARE (日本語): 厚生省					
② 隊員勤務先名称: VIKURUTI REHABILITATION VILLAGE 日本語名称(ビクトリア精神障害回復村) 所在地: VIKURUTI 主要都市(ダカラ-4)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 約 20 名の軽度精神障害者に対し社会復帰のための訓練を行う。同施設は 専業訓練に53 42 畝で猪を採算で運営している。農場は 84 Ha 蒼鷺 1500 羽、豚 45 頭、 牛 7 頭を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 野菜栽培一般に関する幅広い知識					
③ 業務の形態: カウンターパートと共に農場の管理にあたる。日常の野菜栽培を通じて 精神障害者に対し、社会復帰後の手続の習得を助すことにも大きな 役割がある。この点において、これら患者も直接的に指示、指導すること なる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3/F 畜産短大卒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: オランダ人ボランティア1名。					
⑦ 使用する言語: スウェーデン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
デンマークの援助により建設された同施設を運営面からセーフティ軌道に乗せた。猪を 採算と生産品の本部病院病棟への供給、そして患者への回復機関としてたかみ 練されたプロジェクトであり、厚生省からの期待も大きい。現在いるオランダ人ボランティアが 本来野菜を指導する予定であったが経験、知識がなく協力隊に今後の継続が望まれた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 元年 3 月 10 日

調査者氏名 大芝博明

28389001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 10.5 野菜	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative (日本語): 農業協同組合					
② 隊員勤務先名称: Zaria Center for Horticultural Training 日本語名称(ケニア園芸訓練センター) 所在地: ナルルニ, ナトウエ 主要都市(ナトウエ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業協同組合の研究部門の一部で農業局の職員普及員及び外部からの農業従事者を対象に野菜果樹作物の技術研修を行う。1回の研修人数は30〜50人程度。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 圃場は約70ヘクタール。校長以下教職員は約20名程度である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Assistant lecturer (講師の補佐 実習指導)					
② 技術の範囲: 野菜(トマトピーマンニンジンキャベツ)作物等の実習指導					
③ 業務の形態: 理論の講義はケニア人が担当し、隊員は主に栽培実習を受け持つ。一部講義を担当することもある。今後は積極的に理論をもと重点を置くようにしたい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 主な対象者は農業普及員である					
⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の実習用機材はある。JOCVからの交換機材も必要である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ケニアでは農業生産の促進、不平等な国政を左右する。飼育の側から、最近では農業生産の向上も重視されるようになってきた。農業改良普及員、質、向上が望まれている。JOCV隊員の活動に期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒が望ましい。実務経験は2〜3年は必要					
※ 事務局記入					

50

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

5

記入 ^{平成}~~昭和~~ 元年 3 月 10 日

調査者氏名 大芝博明

28388009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Horticulturist (日本語) 105. 野菜 (作物)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	90年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Cooperative (日本語): 農業協同組合					
② 隊員勤務先名称: Provincial Agricultural Office Southern Province 日本語名称 (南部州州農業事務所) 所在地: フォラ 南部州 主要都市 (フォラ) から ー キロ					
③ 事業規模及び内容: 南部州州農業事務所の作物課長を補佐し、フォラ近郊にある政府圃場の管理及び作物 (野菜) 栽培の普及プログラムを作成する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 南部州州農業事務所へ配属され、圃場の管理及び農家を対象に指導する。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Horticulturist (作物専門家)					
② 技術の範囲: 野菜の栽培技術は、233人のこと、作物全般に渡る知識が必要である。幅広く農業一般の知識。					
③ 業務の形態: 政府圃場の管理が第一、その後、野菜技術の普及プログラムの作成及びその実行					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業普及員及び農民。 カウンターパートはザンビア大学農学部卒の人間 (協力してプログラムを作成)					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんど無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 州農業事務所には、F.A.Oからの職員が一人いる。					
⑦ 使用する言語: 英語 又州作物局長はインド人である					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 南部州 ザンビア全体の野菜栽培技術のレベルは非常に低い。農業局にも野菜の普及にかかわる人間は雇われ外人 (インド人) の長と、ザンビア大学を出た人間のみである。協力隊の隊員に期待する声は又多い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒 (農学部)。経験 2〜3年は必要。					
※ 事務局記入 51					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 1 月 22 日

調査者氏名 阿部 久美 大芝博明

283 88401

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Vegetable growing (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	87 年 12 月	
(1) 配属先 (Ministry of Agriculture and Cooperative)					
① 配属先名称 (現地公用語): (Department of Agriculture (日本語): 農業協同組合省					
② 隊員勤務先名称: Zambezi District Agricultural Office 日本語名称(ザンベジ地区農業事務所) 所在地: Box 15004 Zambezi 主要都市(ソルウェジ)から 560 キロ					
③ 事業規模及び内容: 事務所常駐のオフィサー 9 人 その他普及員約 30 名を擁し、 District 内の作物及び家畜管理指導並びに農業関連サービスを主たる活動とする。					
④ 設備概要 (写真貼付が望ましい): Farmer Training Center では、農民を対象とした 農業一般の講義がまわに備えられる。教室 1 (40~60 名収容可能) ドミトリー有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: District Horticultural Officer					
② 技術の範囲: 野菜全般に於ける栽培技術指導、特に雨期の間の 病虫害防除及び乾期の間の灌漑指導は重要。					
③ 業務の形態: 通常、District 全体の野菜生産状況を把握し、部落毎に 居住する Camp Officer や Block Supervisor を介して適切な栽培技術指導を行なう。また、西ドイツ技術協力グループとの 協同プロジェクトである乾期に於ける灌漑栽培計画も試みられる予定である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 2 年間の農業教育を受けた普及員を 媒介し、直接農民を対象とする。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型 4 輪馬区動車 1 台、自記降雨量計 1 台 さお秤 (20 kg max.) 2 台。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: オランダ人 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語 (ルンバ、ルンダ)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンベジ地区内に於ける野菜需要は、高いにも関わ らず、その生産状況は、適切な栽培技術並びに必要な農業資材等の 欠乏等により低迷の一途を辿っている。農業局としては、食生活に於ける 栄養面の改善を図る上で、また、換金作物としての野菜生産に期待を 抱いている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○木卒以上、経験年数 2~3 年は必要と思われる。					
事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 7日

調査者氏名 岡田 恭政

1, 林 育夫 (調)

31088007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリヴェア	(現地公用語) Horticultura	新規	(男) 1人	平成 2年 2月 現地着	
	(日本語) (105) 野菜	(交替)	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de Santa Cruz (CORDECRUZ) (日本語): サンタ・クルス州 開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORDECRUZ-UPRA (地方) 兼務日本語名称 (開発公社-農業関係部門) 所在地: San Isidro (CORDECRUZ 所在地 COMARAPA 主要都市 Santa Cruz) から約 250 キロ					
③ 事業規模及び内容: 技術者数名と関連組織, CIAI, ASOFRUT との農業関係、 (遠距離技術普及 農業融資 等) の業務を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 特になし, 現在事務所の建築中。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 当地域での野菜の適地適性調査及び近郊農家への栽培技術普及 (San Isidro を中心に半径 30~40 キロ以内), 日本における農家レベルの技術指導。					
③ 業務の形態: カウンターパートとして近郊農家への栽培技術普及及び調査 栽培品目としては カリフラワー, ブロッコリー, アスパラガス, レタス (球状), ナス, トウモロコシ, キャベツ (築キャベツ), トマト, ニンニク, タマネギ 等。 又, 上記に記した野菜等の適性調査。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒で農業技師, 34才 5~6年の栽培経験あり。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクター, トラクター (4型), 農業散布機 (手動), おの, くわ, フォーク 等, 大型ナイフ, かまきり					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 狭谷及び荒涼地帯への野菜栽培技術普及。 当地域へ野菜等の新品種 (ボリヴェア当地域でまだ一般化されていないもの) の栽培技術普及。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (大卒 (4年制) 以上), 野菜栽培経験 (3~4年以上), その他として, トウモロコシ, 小麦, 果樹 について一般知識経験が求め 望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 元年 3月 12日

調査者氏名 松山博文

32289001

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタ・リカ	Horticultura (日本語) 105 野菜	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (MAG)					
(日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: oficina local de MAG, Hojancha 日本語名称(農牧省ハインチャ支局)					
所在地: ハインチャ、グアタカステ県 主要都市(首都)から300キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省管轄の地方支局で支局長以下7名の職員が野菜栽培、コヒー栽培、家畜飼育、地域住民の組織化に関して活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所兼作業場(500m ²) ビック・アップ70台、オートバイ(2台)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 野菜栽培の普及員					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関する一般的知識と指導力					
③ 業務の形態: ハインチャ市近郊に住む農民が形成したコーペ・セミージャという野菜栽培の組合の組合員(24名)に、現在栽培されているヒマンとトマトの栽培に関し技術指導を行なうと同時に他の野菜(人参など)の導入も指導する。又圃場を利用しての野菜栽培の実験・デモンストラーションもあられる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: コーペ・セミージャの組合員、野菜栽培の技術は初歩的な段階					
⑤ 現地で利用できる機材: 農牧省所有のビック・アップ(2台)、オートバイ(2台)の共同利用は可能、スライド映写機(1台)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この地区における野菜栽培は10年ぐらい前から始まったばかりで又コーペ・セミージャも1年前に形成された新しい組合であるため野菜栽培に関する技術改良の余地はたくさんあり、この点に関し、隊員に対する期待は極めて大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学農学部卒					
② 経験があれば尚良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}~~昭和~~ 元年 3月 10日

調査者氏名 山際 秀雄

34088101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
グアテマラ	(現地公用語) Horticultura	(新規)	(男) 人	2年 2月	
	(日本語) 野菜 (105)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA GANADERIA Y ALIMENTACION (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: REGION 5 日本語名称(オ五地域事務所)					
所在地: チマルテンゴ市(Chimaltenango) 主要都市(グアテマラ市)から 60キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国 22県を 8地域に分割し、REGION 5は 4県を管轄している。 主要な輸出品物にオマキ野菜の育成、導入、普及に力を入れている。 又、試験場を備え、育種、採種を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者					
② 技術の範囲: 各種野菜種子の採種、育種及び栽培方法の確立。					
③ 業務の形態: 月曜～金曜 朝8時～午後4時半 試験場で下記作物を扱う。					
※ 取扱作物: ジャガイモ、小麦、とうもろこし、トウモロコシ、カリフラワー、 レモナス、キャベツ、トマト、インゲン豆、セマン、パセリ、セリ等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンシル資格、修士(合衆国) 技術者は約 30人、殆んどが大学卒。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA 専門家 (ジャガイモの害虫駆除)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 合衆国、他の中米諸国に野菜を輸出しているが、 種子は全て輸入に頼っている。さらに、輸出競争力を高めるべく、 グアテマラの環境に適した種子の育成、栽培方法が課題となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農学部卒 ○ 種苗生産経験 1年					
※ 事務局記入 55					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 19 日

88-102

調査者氏名

岡 大寿

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
パラグアイ	(現地公用語) HORTICULTURA (日本語) 105 里 野菜	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	65 年 2 月 64/2 次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTUR Y GANADERIA (日本語): 農 牧 省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal de Concepción → 日本語名称(コセプション国立農業高校) 所在地: コセプション → Concepción 主要都市(アスンシオン)から 500 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1938 年創立。1976 年現校舎となる。全寮制 6 年制 農業高校 (男 300 人) 卒業後 大学進学可。現在生徒数 120 名 (来年度 180 名予定)。農業科目及び一般 科目について学ぶ。専攻科目教員 6 名 (アスンシオン大学卒)。助手 6 名 (卒業生)。一般科目教員 8 名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、寄宿舎、教員住宅、発電設備、 実習農場、自給用菜園、畜舎(牛、豚、鶏)。別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門科目教員					
② 技術の範囲: 農業知識一般、野菜知識一般(畜産、土地改良、栽培技術、品種改良 用土等)、トマト、ピーマン、人参、玉ねぎのうす栽培について絶対的自信の持てるものがあつた。					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00-11:00 PM 1:30-5:00 各学年毎日の授業の うち半分が(午前中或いは午後)とどこか教室授業或いは農業実習となる。 ① 同僚教員とともに、実習指導を行う。 ② 語学が上達すれば単独で授業を持つことも可能。 ③ 上級学年生徒と共に(2名程度)、周辺農家へ実習を兼ねた指導に出る ことも検討されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 来年度 6 学年全員 (ほぼ日本の中・高校生に相 当)。特定のカウンターパートがいないが不明。但し全教官ともアグロセクションで十分なレベルを持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター 1 台。小型トラクター 1 台。一般農耕機具。 役牛四頭。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: スパイン語。ガラニ語(日本での学習を要しない)。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コセプション市中心より 7km に位置し、同市の外から全コセプ ション県の広い範囲から生徒を集めている。現校長は 1988 年赴任。学校のレベルアップと地域の向上 に強い意欲を持っており、優秀な教員の確保を切望している。(そうはいくとも生徒が中絶を辞め ては)。日本の優れた農業技術(但し当国に適用可能なものを)を学ぶことも、日本が一般的に 持つ優位性(創造性、勤労性、責任感等)からも教官、生徒が何かを学ぶことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学農学部) (実務(野菜)経験 2 年以上) (自信のある品種があつた) 教育経験が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 30 日

調査者氏名 渡辺 順子

88-103
~~105~~

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Horticultura (日本語) 野菜(仔ゴ)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65年2月 64/2次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal 日本語名称(農業高校) 所在地: San Juan Bautista 主要都市(アスンシオン)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約100名 職員37名(教員22名) 全寮制(男子) 農業高校(野菜, 食用作物, 果樹, 林業, 畜産(養豚含) 養鶏, 養蜂 農業機械)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習圃場, 畜産用牧場, 養豚舎, 養鶏舎, 養蜂舎 農業機械, 演習教室(小型トラクター他) 理論用教室5, 食堂, 図書室, 職員室, 宿舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 生徒の実習授業を担当, 仔ゴの栽培に関する技術 農業一般知識					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00 ~ 12:30 PM 1:15 ~ 6:15 (午前と午後それぞれ理論, あるいは実習を行う) ① 同僚教員と実習授業を担当 ② 語学が上達すれば, 授業を担当可					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 27才の同校卒業生, 仔ゴについては, 1年ほど栽培実習をITが今年(1988)はしている。心作れお局が技術を望む。生徒は日本の中高校生 0年					
⑤ 現地で利用できる機材: 圃場を新しく作ることが可能。ハウス等の栽培にかかり機材は当地に入らず。但し費用については, 同校と話し合いの上で折半ということに決ま。一般的農機具に関しては完備。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 添えた資料写真にあり, かなり期待とIT=指導のつもりである。仔ゴ栽培については今のところ専門的技術指導レベルが低く, 日本からの優秀な指導者を期待していると期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部卒 ○仔ゴに専門とおぼし ○経験2年以上					
※ 事務局記入 57					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 13 日

調査者氏名 山下 煥治

41387017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
PNG	(現地公用語) Agriculture	新規	(男) 1 人	83年7月	
	(日本語) 野菜 (105)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Primary Industry, Department of Central (日本語): セントラル州, 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 () 所在地: バレイナ 主要都市 (エルセー) から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農民に対する栽培指導, 種子の配布などを行う 農業普及所。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業指導員 (野菜)					
② 技術の範囲: 野菜栽培に関する幅広い知識と技術及び栽培, 開発計画書の作成能力					
③ 業務の形態: 1-2haの所有畑に於いて, デモンストレーションとMASにて野菜栽培を行ない, 農民の生産意欲を向上させ (啓蒙), 同時に苗の生産を行ない, 他家へ配布し, 栽培指導を行なう。また, バレイナ地区全体の開発計画書の作成し, 増産に尽力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専科大学 (2年) 卒, 基礎知識は有る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型トラクタ - 1台, イリゲーションポンプ 2台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野菜の栽培に関する知識には大抵あり, その需要も高いといふものの, 技術力は低く, また指導的役割を果たす普及員をほとんどいなり揃っていない。技術力を有する隊員に期待するところである。					
(4) 隊員の資格条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学農学部卒又は経験2年以上。 ○25才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 日

調査者氏名 丸田 秀士

413 88101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P-NG	(現地公用語) Horticulture	新規	(男) 1 人	64年 9月	
	(日本語) 野菜 (105)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Madang Provincial Government Primary Industry Branch (日本語): マダニ州 第一次産業支局					
② 隊員勤務先名称: Primary Industry Branch 日本語名称 (第一次産業支局) 所在地: Madang Prov Teptep 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 一般農民への農業普及を行なう					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 実験農場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Vegetable Officer					
② 技術の範囲: 各種野菜の栽培					
③ 業務の形態: 実験農場における農業の奨励 (野菜栽培) とスチーフへの指導。並にマダニ内の農民への農業指導。 前任隊員が始めた Teptep 地区での新しいプロジェクト (業務内容については) に携与する可能性もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在日本で研修中。帰国後再び隊員のカンパニオンの予定。農業短大生。20才女性。					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種農路具					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, エンゲル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○(経験) 2年以上 (ただし高卒後3年以上) 農学部または農業学校卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 元年 月 日

調査者氏名 丸田 春士
市場 千秋

413 89003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G.	(現地公用語) Vegetable Growing	新規	(男) 1人	2年1月	
	(日本語) 野菜	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Division of Primary Industry, Dept. of Chibua
(日本語): チブ州政府, 第一次産業局

② 隊員勤務先名称: Klai Vegetable Growers 日本語名称(クワイ野菜生産者組合)
所在地: クバリ村 主要都市(クワイアワ)から 30 キロ

③ 事業規模及び内容:
クバリ村及びその周辺で生産した野菜を、クワイアワにある学校等に給食用として販売している

④ 設備概要(写真添付が望ましい):
育苗センター, 実験ホ場, フォジストホ場, 貯蔵庫, 会議室等々所

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 農業普及員
② 技術の範囲:
野菜の栽培技術(堆肥作り, 混作, 輪作), ミカニ・コ・セ・栽培技術

③ 業務の形態:
前任隊員の実績を引き継ぎ、農民に対して苗の生産, 栽培指導を行ない, 販賣の場(組合)の充實を計る。市場・流通整備拡大に努める。

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

対象者は村人全員

⑤ 現地で利用できる機材:

灌水用ポンプ

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ヒンディー語, 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1986年より JOCV 隊員により換金作物の生産と普及に努めている。今後の発展のため, 引き続き隊員にたいし期待は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件については○印で囲むこと):

野菜栽培の経験3年, 果樹(ミカニ)・コ・セ・栽培の知識, 農業全般の知識

※ 事務局記入

60

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名

安部 通

41688001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Horticulture (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Forestry, Fisheries (日本語): 農林水産省					
② 隊員勤務先名称: Advisory & Livestock Div. 日本語名称(農業畜産改善普及局) 所在地: Takemololo. 主要都市(Nukualofaから 6 キロ)					
③ 事業規模及び内容: Takemololo Office の他, Vaini Farm (Nukualofa から 10 キロ) に					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電話番号 416-88-002 (家庭用) 別途写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agricultural Advisor					
② 技術の範囲: 熱帯果樹の栽培(マンゴ、パパイヤ、ライチ、アカデミアナナス) 芋類(タロ、キャッサバ)、一般野菜					
③ 業務の形態: 隊員は、各地の現地農民を対象に技術指導、普及活動 を行ない、Vaini Research Farm で 換金作物 適正種、栽培適正種の選抜、研究を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協カ隊員(家政)					
⑦ 使用する言語: トンガ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
野菜栽培の普及					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学農学部卒、熱帯農業の知識					
※ 事務局記入					

bl

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 昭 元年 3 月 16 日

調査者氏名 松尾 邦義

431 89001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ミクロネシア連邦 (The Federated States of Micronesia)	(現地公用語) Vegetable Growing (日本語) 野菜 (105)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 State of Kosrae					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of Conservation & Development, Division of Agriculture & Forestry, (日本語): 自然保護開発省, 農林局					
② 隊員勤務先名称: (ミクロネシア) 同上 日本語名称()					
所在地: コスラエ州(島) 全土 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 州内の近くに、一時アメリカ平和部隊が管理していた野菜の種苗センターがあり、それが普及の中心となる。高金土に在住する農民への野菜栽培の啓蒙普及、栽培技術の普及。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 副産写真(ナセー)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: コスラエ州自然保護開発省農林局に属する農学技師					
② 技術の範囲: 基本的野菜(キャベツ, ナス, トマト, キウリ, コーン, ピン, ノン, スイカ)の栽培技術と、英語、現地語を併用して農民に普及する。農林局の野菜普及施策への参画。					
③ 業務の形態: 配属先の州農業開発の立案に参加し、中でも特に野菜の普及の實現させるために、環境調査(場合によっては同州に配属したアメリカ平和部隊隊員と協力)を行う。と同時に既存の農家の野菜栽培技術の普及を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 普及の直接対象者は州内の農民。特に生活事情調査の段階でアメリカ平和部隊受入時の活動も十分行われる。					
⑤ 現地で利用できる機材: Farm tractors, Sprayers, tillers, etc.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同州に現在2名のアメリカ平和部隊員がおり、州民の生活実態に同調しながら					
⑦ 使用する言語: コスラエ語、英語 [的調査を行う。]					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 「日本占領時代」には日本人による野菜、稲栽培が積極的に行われていたが、「アメリカ時代」に入ってから、高内の農業開発が全く消滅的に行われてきた。アメリカ平和部隊の農業隊員を導入し、野菜栽培の普及を試みることが同隊員の「early termination」(任期を大巾に短くし、任期を総帰国)のため、本70日間は放棄された経験がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農学系大学 及び 又は 農学部卒。 野菜栽培に関する実践、理論 語学力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成元年 3 月 6 日

調査者氏名

佐々木健一

00487001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 106 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	平成 2年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Mini. of Agriculture, Dept. of Agriculture (日本語): 農業省農業局					
② 隊員勤務先名称: National Seeds & Plant Production Proge. 日本語名称(国立種苗生産園場) 所在地: Bondey Farm, Pare (NASEPP) 主要都市(ティンブー)から57キロ					
③ 事業規模及び内容: Bondey Farmを中心に全国13の園場で米・野菜・果樹の種苗生産販売を行なう。職員約45名。NASEPPでは種子の消毒・パッキング、種苗生産の他に組織培養、食品加工(ジュース、ジャム)も行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 88年、日本の援助により種子の消毒・保存・パッキング、組織培養低温処理、温室、食品加工等の近代的設備が完成した。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究・生産指導員					
② 技術の範囲: 果樹(特にリンゴ)の接木、芽接の知識・技術 苗木の肥培管理、土壌改良全般の知識・技術					
③ 業務の形態:					
Bondy Farmに付属するChiupha園場を中心にリンゴ・オレンジ等の苗木生産も行なっているが、ブータン人職員の技術指導に当る。また、余裕があれば農家への普及活動にもあたる。 接木は日本の導入種、インド種、現地種を使用。組織培養による生産にも取り組んでいる。88年の生産はリンゴ3万本、オレンジ3万本など。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 6学年修了程度。実務経験はあるが知識は少ない カウンターパートはNASEPP所長。英国にて組織培養修士コース修了					
⑤ 現地で利用できる機材:					
作業室、温室、各種器具等必要なものは殆んど揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV2名、JICA専門家1名、UNV(スラバカ、ホルマ)、JNV(オランダ)、米国人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
大半が山地であり、水利の便き悪いブータンでは山間地における果樹の栽培が盛んである。特に近年は重要な輸出産品としてその増産、品種改良が進められており、優良品種苗木の需要が高い。NASEPPはその供給基地となっているが、更に増産改良を進める為、日本の高い技術も求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
(経験(接木、芽接)1年以上)、短大卒以上、(単身運転免許)					
※ 事務局記入					

63